臺灣日日新報 夕刊 六月七日
夕刊定價一部二錢

蔣氏にも誠意無く 解決の責任を避く
最早執るべき手段他に無し
我軍の態度硬化

【天津七日發聯合】蔣介石氏は北支事件の重大化するや濟口に引揚げ首腦部會議を開く豫定であつたがその後豫定を變更、時局對策を汪精衛、何應欽、張學良三氏に一任するから然るべく解決されたいと電命して來た事が判明した、右は事態の重大化を知つた蔣介石氏は自ら矢面に立つ事を好まず責任回避を策する術策なりと見られ、我駐屯軍當局は斯く蔣介石氏にして聊かの誠意なき以上、最早執るべき手段は自ら決せるものと俄然態度が硬化して來た、之れが爲、七日の我が出先軍首腦部會議は俄然重大性を加へるに至つた

一觸卽發の危機！

【天津七日發聯合】北支の情勢切迫せるに鑑み支那駐屯軍司令官梅津中將は七日午前九時より酒井參謀長以下駐屯軍首腦、大使館附武官磯谷少將、山海關特務機關長儀我大佐、北平駐在武官高橋中佐等を司令官邸に招致重要對策の協議に入つた、北支の事態は今や一觸卽發の危機にあり全支那の神經は悉く我が駐屯軍首腦部會議に集中されてゐる

首相事態を憂慮、再度 林陸相の歸京を促す

【奉天七日發】北支時局の緊迫の度が岡田首相は六日重ねて來滿中の林陸相に對し十七日內閣審議會の第二回總會を開催するに就き可及的速かに歸京され度き旨を要望して來た、之れに對し林陸相は十六日豫定通り歸京する旨を返電した[illegible]

如何なる事あるも 豫定通りに旅行
今次の要求を全面的に支持
陸相の決意も堅し

【新京七日發本社特電】林陸相は北支の事態を重視し陸軍中央部との連絡を一層密にすると共に、永田軍務局長をわざ〳〵熱河に急派して各機關と連絡協議せしめるなど慎重なる態度を持してゐるが陸相も中央部及び支那駐屯軍の要求事項を全面的に支持し如何なる事ありとも駐屯軍の要求を全部貫徹して南京政府の僞瞞政策の根絶をなすべく然らずんば將來に由々しき禍根を殘すとの固き決意の下に常に中央部を指導しつゝあるが、七日永田局長の報告內容如何では新京を出發、關東軍及び陸軍中央部に新たなる指令を發し、益〻強硬ならしむるものと見られてゐる、尚陸相と中央部との連絡は完全に行はれてゐるので如何なる事態發生するとも旅程は變更せぬと

外務省への 頼みの綱も切る
汪精衞氏大狼狽

【南京七日發聯合】廣田外相より軍の最後決定を齎された駐支大使有吉氏は形勢が意外に急迫してゐるのに驚き直ちに國民政府に其の旨報告し來つた、この報告に接した行政院長兼外交部長汪精衞氏は日本外務省にかけてゐた唯一の頼みの綱も切れて極度に狼狽し直ちに行政院外交部首腦其他要人を招致し善後對策中である

參謀總長宮 御參內
北支の情勢御奏上

【東京七日發】參謀總長宮殿下には七日午前十一時二十分宮中に御參內、天皇陛下に拜謁を賜はり、緊迫せる北支の情勢その他に關し御奏上あらせられ、且つ陛下よりの御下問に對し御奉答遊ばされ、二時過ぎ御退出遊ばされた

永田軍務局長 ら奉天で協議

【奉天六日發聯合】永田軍務局長は[illegible]

喜多大佐渡支

【東京七日發】北支方面の形勢緊迫を告げ中央と出先きの連絡が最も必要となつたので參謀本部支那課長喜多大佐は六日午後外務省に桑島東亞局長を訪問し種々打合せを遂げたが喜多大佐は一兩日中に東京を出發渡支する事となつた尚桑島局長も相前後して上海に赴く筈である

張學良の一 糧道斷たる
于の失脚で

【漢口七日發聯合】于學忠の罷職更迭に依り時局硬化の一案因は去つた形であるが、國民政府は河北省主席于學忠解任後の自己を中心とする情勢の惡化に就き善後對策を考慮中であるが[illegible]

調査局に立籠って 吉田長官ら強硬
早くも各省との疏通を缺き
前途憂慮さる

【東京七日發】[illegible]

即時行動開始が 急速解決の早道
原因は支那側の 認識不足にある
影佐武官の談

【上海七日發聯合】上海駐在影佐武官は昨今の急迫した事態に關し次の如く語つた

酒井駐屯軍參謀長との會見において軍事委員會北平分會委員長何應欽に
一、中央軍の撤退
一、黨部解散
との意見を言明したので支那側の最後決定となつたのであらう、こんな事では今後更に軍事行動を開始する事になるかも知れない[illegible]

輝く功績を後に 丁公使が歸國
これを機會に外交界を勇退

【東京七日發】初代駐日滿洲國公使として[illegible]

支那紡績業の 救濟策を協議

【上海六日發本社特電】[illegible]

その日その日

[illegible]

定例閣議

【東京七日發】七日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、林陸相を除く各閣僚出席、先づ岡田首相より[illegible]

北支交代部隊 夫々現地へ
陸軍省公表

【東京七日發】陸軍省公表 第一師團編成の北支交代部隊は七月十七日[illegible]

人事

▲西澤臺南州知事 七日歸任
▲宮田武夫部氏（大藏省營繕管財局技師）八日着臺北（鐵道ホテル）九日臺東丸にて歸東
▲芳賀與太郎氏（東京鐵道工業重役）六月來臺（鐵道ホテル）

米日爲替綜落

【ニューヨーク六日發】本日の當地に於ける米日爲替は一仙方限落し二十九仙十六仙となつた

無絃琴

[illegible]

ラヴアル前外相 遂に組閣に成功

【パリ七日發聯合】[illegible]

マック氏の 御曹子も入閣
ボ氏後繼內閣組閣

【ロンドン六日發聯合】第二次マクドナルド內閣の成立以來前後七年、英國首相として內治、外交に盡した[illegible]

米當局では 重大關心
英も追隨せん

【ワシントン六日發聯合】北支時局の重大化に對しアメリカ國防省當局は[illegible]

漫畫 やきとりちゃん (38) 松下井知夫

朗らかな人生 (63)

光明静夫作 田中比左良畫

愛は朗らかよ (二)

[illegible]

免疫元 アーオー
製法 日・英・米・加・愛蘭專賣特許
有馬青山太郎三醫學博士創製

結核 日本國內の成績 謹告
肺結核ノ初期
肺結核ノ中期
外科的結核
眼科的結核
泌尿生殖器結核
肋膜腹膜炎
皮膚結核
氣管支喘息
痔瘻其他
發病豫防
無害確効

高級特許品 アイデアルカラー
優秀なる型 耐久力無比
ダブル シングル ツメエリ
臺北市榮町三 奧野商店
同 永樂町三 新集益商行
全國有名洋品店ニ有リ

流線型
スピーデイな運筆
スピーデイな型
¥2.00 ¥2.50 ¥3.00
セーラー萬年筆

喘息 最新吸入療法
喘息を吸入によつて治療する最新の方法が發明されました
詳細說明書無代進呈
大阪市東區 明星社

怪蘭船ジユノウ號の控訴審公判けふ開く

雨をついて傍聽者が殺到し 法廷の内外は物々しい警戒

問題の怪蘭船ジユノウ號の控訴公判は七日午前八時から臺北地方法院第五號法廷に於て山脇裁判長係(森島、鍛治兩陪席判事)中村檢察官臨席の下で開廷された、戰時態勢をめぐつて世論喧々たる折りも折、午前四時建功神社に國防強化の祈願をこめた臺北在郷軍人聯合分會員はそのまゝ傍聽に と押しよせたので午前六時頃には法院前は黒山の人群りである、霖雨の中炊き出された握飯を頬ばりながら開廷をまつといふ非常時風景、法廷内外は平林憲兵分隊長を總指揮に憲兵二十餘名が出動して嚴重警戒に努め法院外は警察官が見張りするといふ物々しい警戒振り、午前七時四十分開廷と共に傍聽者百餘名入廷特別傍聽席には森高法務部長、服部門脇兩少佐、石川警務部長、根井州高等課長、飛田南警長、森田督府警務課長、山本督府保安課長代理、大里法院長、古山檢察官長の顔も見え、傍聽席にはカーキ色の在郷軍人多數いづれも愛國の赤誠を輝して緊張と興奮ぶなど非常時法廷に

相應し い情景である、

八時半岡田、安保、鍛治、金子、長尾の五弁護人入廷するや間もなく事件の中心人物船長ジー・ナイアリング(ニ)は憔悴こそすれセーラー獨特の慓悍な面持ちに入廷、かくて去る四月七日不法にも馬公要港部の要深く侵入して捕はれの身となつて二ケ月奇しくも同じ日の七日裁きの法廷に立つた、次いでけふ裁きの大任を帯びた山脇裁判長以下入廷すれば滿場寂として聲づまる靜けさである

"颱風を避ける以外 全く他意なかつた"

船長は理由をあげて陳辯に努む

先づ一同起立裡に山岸(臺語)斎藤(英語)兩通譯の宣誓、山脇裁判長は厳かに大日本帝國天皇の御名に於て裁判する旨を宣告す中村檢察官は立つて前審に正當の理由なくして四月七日馬公に投錨した起訴理由を述べ直ちに事實審理に入る、住所、所屬會社、財產、兩親の有無、學歴等型の如く一通り訊問あり、被告は

千九百二十一年現會社に三等運轉手として入社して以來歐洲方面に於て觀光船に乗り込み昨年十二月に船長となつた

へは千九百三十二年に初めて海上生活十六年を述べ、東洋方面

廻つた が臺灣には淡水に四回入港した

裁 南支那海方面の氣象は一通り知つてゐるか

被 研究した事はありません

裁 有名な颱風發生地帯であるが存じてゐるか

被 よく存じてゐます、然し未だ一度も私はこれに遭遇した事はない

とて東洋方面にかて最大四五千噸級最小三百噸位の船を操つた經驗を述べいよ〳〵淡水を出港して馬公に入港する迄の審理に入る

裁 航路を變更する場合には獨斷によるか合議するか

被 決定權は船長にあるが他の高級船員にも相談する

被告は三月二日ジユノウ號に船長として乗り込んだのであるがこの船舶は相當海浪に耐へるものであるといふ下級船員の證言を否認して抵抗力がないと強張る、特に無電技師が獨斷で船長の命令に服從せず常に反抗的態度をとることを縷々述べて同情を求め

淡水港の代理店が支拂ふので自分としては關係せず

とて馬公の不開港場であることに觸るるを避け、裁判長の

追究に 對し高雄に來て始めてそれを知つたと嘯く、

被告は淡水港から中途で指定地シンガポールに變更するやう命令をうけ、翌六日午前十一時三十分頃淡水を出帆したのであるが、正午頃針路を西にとりそれより指定地に向け最短距離をとつて南下した、然るに翌七日午前八時頃馬公を距ること西南六十五浬の地點に於て航路變更を決定した點に對し被告は海圖を前に自らコンパスを手に測定して北緯二十二度二四、東經百十八度二十八浬、馬公の西南六十五浬の地點にあつた

とて自己に有利に陳辯大いに努める

裁 馬公は要港で不開港場であることを承知か

被 要港は知つてゐたが商船が出入りしてゐるので入港しても差支へないと思つた

裁 被告は檢察官に對し航路變更の際既に不開港場である事を承知してゐたと告げたではないか

と詰問さるるやセイラーの本性を露骨に現はしてイキリたち身振り手まね、ゼスチユアーよろしく盛々と〳〵と連呼して注意をうける、そして馬公入港に際し船長前にて僞裝したるも何等惡意がないのでそのまゝ進入したと核心に觸るるを避け颱風を避ける以外に他意なきことを訴へる

裁 七日午後二時に被告が[illegible]へてゐた颱風は既に解消せりとの通報をうけてゐたか

被 決して入手してゐない片仔さへはさんだ事がない

裁 入港決定前後は順調な航海であつたのに變更した理由は如何

被 このまゝ進めば香港沖にて遭難するを恐れたためである

とて南支那を遁げず馬公を選んだ理由として

一、最も近い距離にあつた事

一、颱風の後に廻ることが有利であつたこと

一、日没前に到着投錨し得ること

一、港務料不用であること

一、出港が容易である

ことを擧げる

詭辯を弄すなと 裁判長から一喝

"危難に遭遇せずに入港は 帝國を輕視するものだ"

裁判長は被告唯一の伴侶であるといふ航海日誌内容を示して詭辯を弄すなと一喝し、更に語をついで要するに

未だ危難に遭遇せず順調なる航海を續けながら周章狼狽船長にも馬公に入港したるは帝國を輕視し國際信義を無視するものである

と叱咤する

如此き航路に於ては被告をスパイと見なすことも又當然ではないか

と聲を勵ませば道の被告も困惑の色をアリ〳〵と面に現はして

私は日本を輕視したことも又さる意思もない

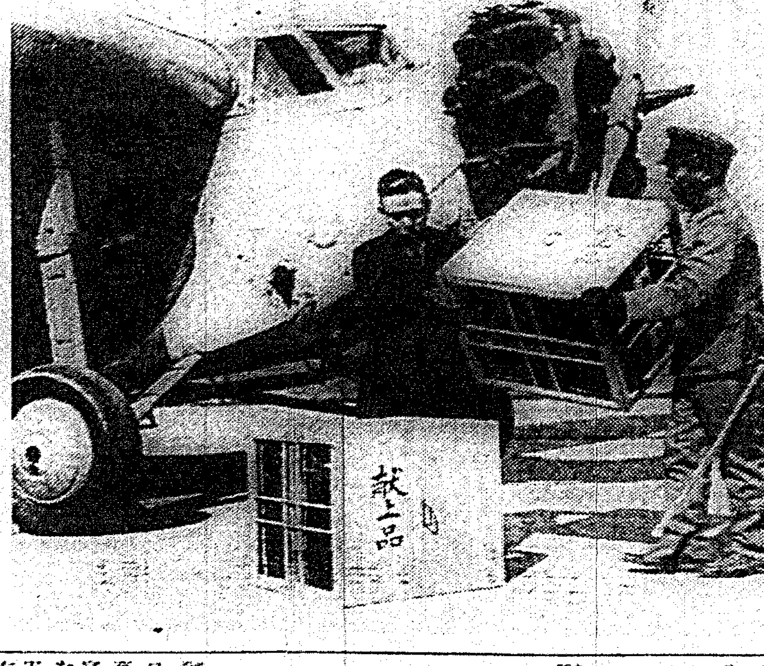
と陳辯大いに努める、かくて入港當時の模様を詳細に述べスパイの嫌疑だけはお許し願ひたいといふやうに哀願する、次いで安保、長尾、岡田各辯護人からの追求あり正午事實審理と證據調べを終つて一先づ休憩、午後一時再開續行した

裁かれる、ジ號船長 (前から二番目)法院内廊下で

大野司令官が 内海知事訪問

【新竹電話】六日夕來新した大野馬公要港部司令官は七日午前九時新竹州廳に内海知事を訪問、懇談を交す所あり、内海知事は[illegible]の挨拶をなす所あり、[illegible]同司令官は午前十時七分新竹驛發下り列車にて臺中に向つた

献上の螢飛行機で帝都入り



お健かに御成育遊ばさるる皇太子殿下を御慰め申上げたいとの床しい心根から北九州の農村兒童達が狩り集めた螢二萬匹が九百卅キロの空を越えて福岡から先月三十一日午後三時羽田着の飛行機で都入りをした、早速宮内省に納入獻上の手續きをとり殘り一萬匹は靖國神社、明治神宮に奉納更らに上野不忍池に放つた(寫眞は羽田着の獻上の螢)

けふも また地震 震央は清水街附近

七日午前十時五十分頃臺北地方に人體に感ずる程度の地震があつたが右に就き臺北測候所は次の如く發表した

發震時 七日午前十時五十一分十八秒

初動方向 南々西

初期微動繼續時間 十八秒

最大振幅 約八〇ミクロン

周期 一秒

總震動時間 十五分

各地の震度 臺中は弱震 臺北臺南は微震

震央 臺中を距る北西約二十キロ、清水街附近に當り深度極めて淺く、臺中地方は被害なき模様である

紳士賭博 基隆で發覺 内地人女取調らる

【基隆電話】基隆署保安係では七日午前十時頃明治町より五十二、三の内地人女を召喚し署内某室の當直部屋で何事か密密裡に取調べを行つてゐたが探聞するに明治町某内地人有力者達が一團となつて常設的に紳士賭博を開帳したことが發覺同女を證人として喚問するに至つたもので開帳は[illegible]の如くである、[illegible]同日朝は同町の某氏が署に出頭してゐたが右事件に關する[illegible]運動を行つたものと想像されてゐる、[illegible]に不正の賭博で五日以來檢擧に取調べを受けセンセイションを捲き起してゐる

雨中、建功神社に 軍機擁護を祈願

けさ郷軍臺北市聯合分會が

郷軍臺北聯合分會では七日午前四時建功神社の大前に於て國防安國祈願祭並に戰勝祈願の[illegible]たが祈禱の後祝詞を奏し、[illegible]の會員は一同整列すれば[illegible]頭の如き感想を述べ[illegible]に公開當日のことではあり[illegible]の高揚は法廷の内外を問はず[illegible]を要する訓示をなしたる後[illegible]祭文を奏上、次いで[illegible]如き宣誓をなした 斯くて[illegible]合、[illegible]、[illegible]各分會長は夫々分會を代表して玉串を奉奠、食饌合祀の後、大平[illegible]の宣誓を奉唱[illegible]を終つたが、その[illegible]ため一同會員は[illegible]いだ

誓告

本日茲に[illegible]

宣言

[illegible]

ジ號事件辯護人の 責を糾彈する宣言

高雄海友會、馬公郷軍海軍部

[illegible]

高雄海友會 馬公郷軍海軍部

寄附金を貰つて 劣等生を入學さす

その寄附金を費消した 福岡高商理事長の不正

【福岡六日發本社特電】昨年三月設立の福岡高等商業學校理事長淡口福太郎(五〇)氏は學校財團基金一萬圓なるに十萬圓と擬裝し、監督官を欺瞞して學校設立認可に不正な便宜を受け、二百圓乃至千圓の寄附金で劣等生を多數入學させ、右寄附金を費消し、校舍敷地買收

入營兵除隊兵の 基隆出發日時

【基隆電話】臺灣步兵第一、二聯隊の本年度入營兵及び除隊兵は左記日時に依り基隆港に定期船にて出發すると

▲入營兵

日	時	部隊	人員
十一日	午後一時	臺中大隊	一〇
十二日	午後八時三〇分	二聯隊	三〇
十五日	午後四時三〇分	一聯隊	二〇
十五日	午後四時三〇分	宜蘭中隊	三

▲除隊兵

日	時	部隊	人員
十日	午前十時	一聯隊	二〇
十五日	午前十時	二聯隊	三〇

臺灣肥料會社で 機械增設を急ぐ

【基隆電話】基隆市田寮町に於ける臺灣肥料會社に於ける機械增設工事は内地に於ける實際工業の發達め遲れ、目下硫酸部にては硫酸を碎く機械壹一臺、ポンプ四臺、ゲールサック塔一基、肥料部にては燐鑛石粉碎機の搬付、コンベー裝置、粉碎機據付並に上屋の改修增築等を急いでゐるが竣功は八月末の豫定である

ゆかり句會

六月例會を八日(土曜)夜七時より市内本町一丁目常盤生命支部二階にて開催、同好者の參集を希望する由兼題は季雜詠(五句)

茂木副領事は 多額の公金費消

目下、手配中のもの

【福島六日發聯合】本省の帰國命令に依り去る五月十八日郵船入港の日光丸で歸國した青島副領事茂木藤次郎氏(五)が行方不明となつたとの報道が傳へられたが同氏には青島在任中多額の公金を費消した事が其後に至つて發覺し目下手配中となつてゐるものである

會計事務は不仕鱈

報告も澁滞勝ち

【東京七日發】表の失踪を發した茂木青島副領事につき外務省人事課長は語る

茂木君の歸國命令は懲戒の意味も含まれてゐたといふ譯ではないが、同君が總領事する會計事務に不仕鱈な所があつた事は事實である、二十年餘りも青島に居て總領事館の會計のみならず居留民團其他諸團體の現金取扱ひを委託されてゐるのであるからその職責は重大であるにも拘らず茂木君の會計事務報告が澁滯し勝で色々の惡評も起つてゐるらしいので斷然歸朝を命じたのである、後任者は既に青島に赴任して事務引繼ぎは大體終つてゐる筈であるが、歸朝しながら姿を見せない茂木君に疑惑が集つてゐるものの公金費消とか拐帶とかいふ様な犯罪まで構成してゐるかどうかそれは言明の限りでない

宣誓

[illegible]

昭和十年六月六日

帝國在郷軍人會臺北市聯合分會長 堀内大佐

一、帝國南門の鎖鑰たる本島の防備に對しては身命を賭して其責務を全うせんとす

一、現下の時局に鑑み國防上最も重要なる軍機の擁護を確保せんとす

一、近時本島沿岸に出沒する怪外船に對する謬論に對しては徹底的に之を是正せんとす

猛進せ ねばならぬので

あります、吾人は茲に神明の加護下に一路邁進この所信を貫徹し度並に祈願祭を執行するに至つたのであります冀くは各位

山岸西村兩選手 單試合に敗る

對チエツコ戰

【プラーグ六日發聯合】デ杯歐洲ゾーン第二回戰日本チーム對チエツコスロヴアキアチームの試合は六日午後プラーグに於て擧行されたが我が山岸選手はツアスカ選手と西村選手は強豪メンツエル選手と對戰、我が山岸、西村兩選手共必死の健闘振りを示したが戰ひ利あらず何れもストレートセットで敗退した、第二日ダブルス試合で一勝してもシングルス戰で山岸選手がメンツエル選手を破る事は相當困難と觀られるから日本軍の勝利は望み薄と豫想される、因に第一日のスコアは左の通り

ツアスカ 6-1 8-6 6-3 山岸

メンツエル 6-2 8-3 6-6 西村

基隆郡の庄長會議

【基隆電話】基隆郡では七日午前九時半から郡役所内會議室に於て郡下庄長會議を開催したが八日も續行の豫定因に提出事項は左の通りであるが大部分は今秋の選擧に關するものである

△諮問事項

一、改正地方制度の趣旨普及徹底に關する件外一項

△協議事項

一、選擧違反防止に關する件外一件

指示事項十七件、注意事項十二件

新竹驛前を 鋪裝

【新竹電話】新竹市内主要道路には昨年よりアスパルト鋪裝を施し近代都市として面目を發揮して來たが肝腎の玄關口たる新竹驛前がまだ鋪裝されずにあり青木市尹は交通局と鋭意交渉を重ねた結果交通局にても快く一萬三千圓を支出し四千四百五十九平方米を鋪裝する事となり雨期前までに完成される筈である、尚新竹市本年度事業の一たる新竹驛前より第一公學校をすぎ新竹市役所に至る道路も七月に入り鋪裝に着手する豫定でこれにより新竹市の主要道路は大體鋪裝される譯である

屋臺店の衛生 施設を改善

新竹市場と東門公園の屋臺店の不潔さはモダン大稻埕の一大恥辱だとさへいはれて居るが所轄北署衛生係では今秋の博覽會に多數のお客を大稻埕に迎へるのに二大盛り場がこの非衛生振りでは大事なお客様に大稻埕ひいては臺灣は非衛生極まる所で安心して飯粒一つ買へんと云ふやうな印象を與へては大變だとの見地から衛生的に二つの市場の衛生的改善に乘出し市役所と交渉の結果市場に水道栓の增設を行ふ外、蠅や塵埃が商品に付着しないやうな設備を商人達にさせる事になつた

新竹市で 花火の夕

始政記念日に

【新竹電話】新竹市では始政四十周年を記念し、新竹[illegible]會にて慶祝せる人心を一新し市内慶祝の雰囲氣を醸成する意味に於て來る十七日夜十一時及び十二時より四十周年の夕を催す事に決定した、當日は午後一時の[illegible]に十八日花火の夕を[illegible]

メガホン塔

▲臺北なども[illegible]

あすの天氣

(臺北測候所發表)

臺北地方 東の和風雨後曇

一區(北部) 北東の和風雨後曇

二區(東部) 北の和風雨

三區(南部) 北の和風曇時々雨

概況 七日[illegible]七六二粍の高氣壓は小笠原島の東方洋上にあり又七六一粍の高氣壓は揚子江流域にあり東に移動し七五〇粍以下の低氣壓は日本海西部にあり東北東に進んでゐます、本島は北部が雨南部は概ね晴れてゐます、近海は北部海上が北東の和風で南部海上には風弱く雨波は一般に穏やかとなつてゐます

潮汐 (八日)

	滿	干
基隆 午前	一時三〇分	八時四五分
基隆 午後	二時二〇分	八時五五分
淡水 午前	三時一〇分	一〇時〇〇分
淡水 午後	三時二〇分	一〇時〇〇分

各地氣温 (六月七日午前十一時)

恆春 三二度 臺中 二八度

臺東	二八	臺北	三〇
高雄	三〇	基隆	三〇
臺南	三〇	新竹	三〇
澎湖	二六	鹿兒島	二〇
阿里山	一七	長崎	二二
花蓮港	二五	石垣島	二七

會葬御禮 竹村サダ子

キユーピーマヨネーズ 不意の御來客に 毎日の御食膳に

アイジ本舗 大阪 昭和町

全島百貨店・藥店にあり

姙産婦に多い脚氣 ヴイタミンの含有量第一位と多くの學者に立證されつつある脚氣新藥コルンエキスは、アルコールを含まず、安全にして各種脚氣並に胃腸病に卓效あり、殊に姙産婦及び乳兒の脚氣、又た有機性燐鹽には絶大なる特長あり、ムクミを含む榮養的見地より疲勞恢復等に賞用せらる。 發賣元東京市日本橋區本町三 株式會社島田商店 價格二百瓦壹圓四拾錢、四百瓦貳圓五拾錢 其他種々。說明書呈。各地藥名店にあり。

食慾增進に バンドマン (1)

文藝大浪曲 雪の夜話 臣天光軒滿月

新傾向流行歌 ますらをの小唄 虎龍 大和魂 楠旭崇

ミクマ・ジャズ・ソング ヨ型線流ーイニスサー 凸凹人生 新人 長谷川顕

(日一月六賣發時臨)

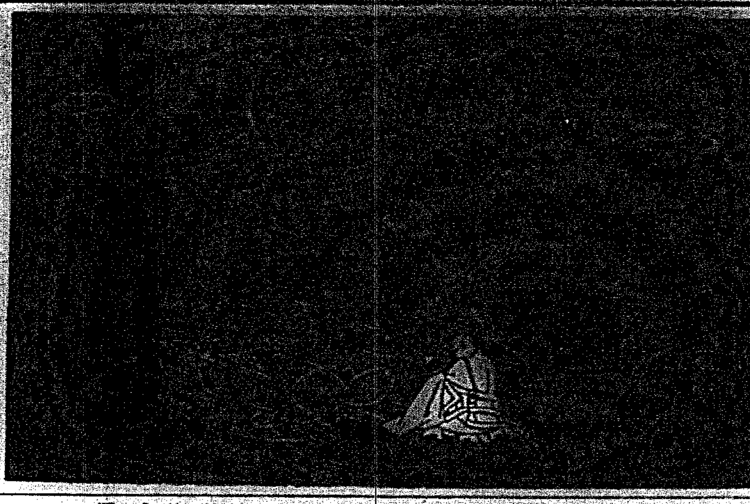
ードーコレイヘイタ

親鸞聖人 (230)

吉川英治 作　山村耕花 畫

女人篇

九十九夜 (五)



ふかい樹立が暗寂の闇と渓を裾へたやうな峡の盛域を距んでゐた大角堂のすぐ側にあたる修練院の池である。

そこに、この真夜半、水行をしてゐた。裸體になつて水垢離をとつてゐる者がある。白い肌がやがて寂然な水に身を浄めて上つてきた。

範宴だつた。

短いと云つても、この頃はもう横の樹々も凍らないが、彼が、この大角堂の參籠を思ひ立つた一月上旬の頃には、この池には夜毎に薄氷が張つてゐたものであつた。その氷を破つて全身を八寒のうちに浸して、あらゆる妄想を洗つて後、參籠の床に坐くのだつた。

——それが今宵で九十九夜も續いた。よくこの肉體がつゞいたと彼は今も思ふ。

然し、行は、行の爲の行ではない。出離生死の妄迷を出て彼岸の光明にふれたい大願に他ならない。九十九夜の精進が果して佛の御心にかなつたらうか。

凍へる身を拭いて、範宴は白い淨衣を肌に着、少僧都の法衣を上に纏つた。そして、六角堂の扉を押しながらはつと思つた。

「百夜はおろか、二百夜、千夜、出離の御功力をたまはるまでは、振り向いてはならぬ。ただ眞向にこの御扉のうちへこそ向へ。」

自分を叱咤して、重い扉を押した。

床に坐る。

一點の御灯を暗い奥に仰ぐ。——範宴は、ここに、趺坐すると醜い心も、弱い心も、すべての我が溶けてくるのを感じる。そして隨喜を忍ばる。在るのは生れながらの「我」のみであつた。人間とよばるるあはれにも迷ひの多い一箇のものだけであつた。

「南無、如意輪觀世音菩薩」

合掌を凝らして、在るがままに在るうちに、我ともあらぬものが滿身の毛穴から汗液のさけびをあげてくる。

「——一箇子範宴、人と生れてここに二十九春秋、いたづらに塵土の巷に葬れて今日し、今もつて、業當を離れず眞諦の光明にあふを得ず、たび籠り幾たびか彷徨ひ、ひたすら行道のあゆみを怠じやまぬ者にはござりますが、闇かや、山を降りては世相の誘に苦悶し、憂々佛陀の誡めたまふ女人に對しては貪慾に心をいため、あまつさへ、忘れんとしても、邪聲の間も忘れ得ず、佛陀の力も、おのれの力もそれを制禦するに足らず、日々夜夜の妄魔との戰ひに、あはれ心身も蝕まれて滅んとしてゐる愚者がこの範宴であります。一度は、死なんといたしましたが、死に就くも難く、生を觀うては煩惱の海濱にもてあそばれてゐるのみ。あはれ、救世菩薩、わが行く道はいづくに在るか。示したまへ！生死の大事を！これ、一人の範宴にとどまる惱みではありません、同生の大衆のために、われら人間の子のために。」

いつか涙の白いすぢが、彼のすさまじい求法の一心を表いてゐる眸から溢れて、滂沱として頬になかれ落ちるのであつた。

脚・足・あし……脚の幻想と現實

豊島舜吉

數十本の若い女の足を一網にしれず妖艶と輝かすレヴューの女の足、浮世繪の鈴木春信の描く女ともにやはらかな線の中に強い性の魅力を持つ女性の肉體美の線上の美を感じることに躊躇なのは、ギリシヤ人だが、足個、足の美が脚線をまくりながら「この身體持はドウチ派手やないの」と相談をもちかける。白い女の足、足、足……

×　×

停車場やデパートの階段のより口で胴線美の女性に先行されると、ドウも眞つ直が回勝をかいてくる。讀者も經驗があらうと思ふ。

×　×

ダンサーは足でめしを食つて行く。ダンサーの足に掛ける金が政治經濟の英國内閣ホールだけでも月に四萬圓千圓である。

足に何萬圓の保險をかけたダンサーさへある。國際舞踊眞にまでつて宣傳された。

×　×

足、足、足もとみて食つて行くものに靴みがき氏がある。大都會の電車、汽車の乘場、ホテル、ダンスホール、デパート等々の入口に錢一枚位の土地を借つて靴みがき業を設けて營業する。大都會の盛り場などの軒下や横道の入口に突立つて行人をつかまへて靴をみがきませうとやるものさへふえた。

近代人はカフエーに行くのに、ランデヴに急ぐのにも、靴をみがくことを忘れないのだ。

大阪驛の靴みがきをみる。料金はあみ上げ、短靴は五錢、長靴は十錢と云つた工合だ。

×　×

大阪驛で朝夕、一、二等急行發着のときはソウトウ靴みがき氏も忙殺される。八十四から百四五圓である。

お客の中に堂々たる紳士が四錢しかないだの云つてポンと置いてさつさと行くがある。中には小錢がないからと名刺をおいて行くのさへがある。夕刊賣りに一寸電車賃をかしてくれと云ふサラリマンさへある。此相である女をつれて遊びに行く紳士さへ五錢の釣りをキチンともらつて行くのだ。

いや近代人は一錢二錢の經濟價値を知つてゐる？それでゐてカフエーの女給にダーとなつてチツプをやることに勇敢だから助からん…と靴みがき氏がこぼすデス。堂島ビルヂングの中にある靴みがきは一回十錢一である。あの小つぼい靴みがき氏が占める家賃が三四十圓である。大阪では何んと云つても南海難波驛の靴みがきだ、一回五錢で一日平均百數十人である。

×　×

靴みがき氏も洋裝女のハイヒールをみがくとき女の脚にいろんな幻想を描くのである。

女の脚線だつたことは日本の方が本家？である。

いつだつたか堂ビルホテルである人の紹介で吉井勇伯にあつてかいてもらつた歌に——醉へばふと目に浮び來ぬ春信の描きし女の白き足かな——がある。

谷崎潤一郎の小説に異彩のたれからこぼれかかつてゐる女の足、足の爪が江の島のさくら貝のやうに美しいとあつた。

×　×

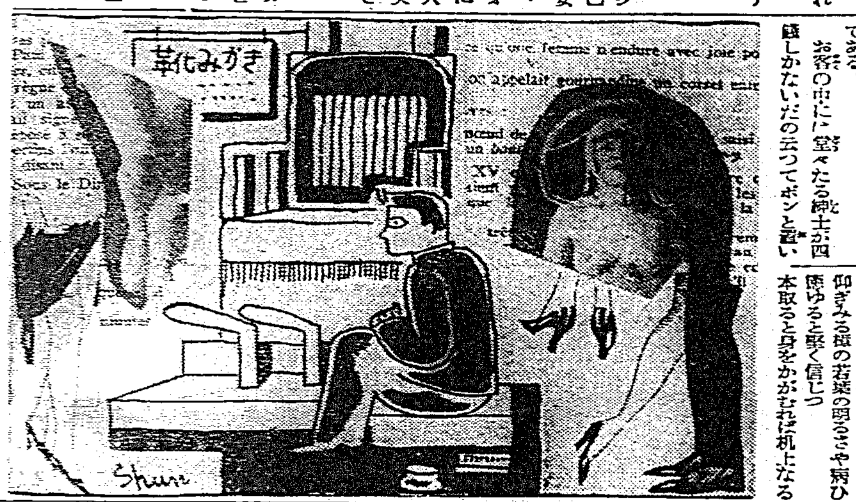
かつて私が在巴してゐたとき、巴里ポーラドホテル便りを本紙夕刊に書いたことがあるがその知己がスペインのバーセローナ市で女の足をショウウインドにさらすマネキンがあつた、また巴里のフオリー・ベルジエール座の出し物に裸體の森のかげに觀客に裸體美人の足をカーテンの穴からぬつと突き出して國の怪脚線刺を讃美さしたのがあると云つてゐた。

×　×

銀座のペヴメントの眞中でスカートをくつとまくし上げて靴下あらはにガーターをしめ直すテクニツクを示する女もみた。

×　×

カフエー三朝大阪の帝王、全國一のカフエーだがここの女給のある者はウンとチツプをかせぐためには腿肩た姿を露白すると話しの



映畫ナンセンス

「左膳」と「お琴」——片眼と盲目の戰ひ

眞人間の出る幕でない

◇……大河内傳次郎が片目をつぶし、片目を二百眼に、眼をギツチに輝へて喚ばれ給ふ丹下左膳はスクリーンの上で強いばかりでなく興行戰でも却々あなどり難い力を有つてゐる

◇……何故強いんだらう？「天下の中、まともな人間が不具者と喧嘩も出來まいし、出來ても勝てまいぢやないか」と洒落評で落してまテ解決してゐたものだつた

◇……その「丹下左膳」が何うやら近く市場へ出るらしい、松竹は何を出すだらう？素人もファンも一樣に抱く興味である、が松竹は不離いて涼しさうな顔がまだ

◇……「春琴抄化」でもと訊ねると、左に非ず「不具者と喧ふにはに不具者でなければ……」と言ふと？「春琴抄・お琴と佐助」ですよ

◇……「丹下左膳」は片目だが「春琴抄・お琴と佐助」は兩目、つまり盲者だからこれに強いんだよ、昔からめくらめつぽうと云つて、盲者に勝てるものは無いよ

【寫眞は大阪の家のセツトで、同じやうな恰好して坐つてゐる丹下左膳(傳次郎)と、チヨビ安(澤村昌之助)櫛巻お藤(喜代三)】

臺日歌壇

相村　一二

ほのぼのと霧を透して緋櫻の花盛りなる學校の庭

臺北　森里　みつ

久々に我と野をゆきよろこべり悲しき思におちし妹は

稍高き樋の並木路いゆきつつ病えおそき我が病ひ思へり

仰ぎみる樋の若葉の明るさや病ひ癒ゆると堅く信じつ

本取ると身をかがむれば机上なる花瓶の野薔薇ひたと匂ふも

汚れなく生き來しことの嬉しさよ野薔薇の白き花に向ひて

樹林　伊知地シヅエ

日々に衰ゆる妹の顔色をみつつうれしも弱の數へに

東京　芝木春代子

深山のみ空かがよふ揚ばりは信濃路の朝はしづかに入る

信濃路の雨はしづかに暮れゆきて湯けむり白く立ちのぼりつつ

白波はしぶきを立てて我が足によせては返す夕の浜に

打ちならす鋼國の鐘のかなしさよ霧ヶ島の春の宵はも

臺北　殿　雷

冬の雨夜枕にききながら君の幸のみ願ふ我なり

何となく寂しき君の眸に合ひて心迫りて面伏せにけり

旅ゆけど幸はなしと嘆きいふ君を思へば我もかなしき

我理性の散ふる如くふるまひて別れし後の如何に寂しき

粋　人

ひとり來て耶子の葉影にただずめば遠くかそけく白さぎの啼く

臺北　中島　俊男

からからと淋しく風に音たててねむのさや鳴る冬枯の道

朝ののどかになける雀の中の桑屋の鳥ひそかなり

うす青き月夜の樹影しみじみと春の歎きに揺れ動くなり

さびさびとかよふ路なり畦の路つかれ傷める心いだきつ

(龍山に遊びて)

雨凉る山は静しも悲しみにいたむ心に吹き風吹く

つかれたる身を休めんとここに來て湖畔にひたりものを想はず

雨仰る湖水の山の静しさよ春宵にこもりてひとりくむ酒

まきかりのつつじの花に雨降り湿泉のまちの暮けき夕暮

とごれたる壁に對ひてひもすがら物を思へる悲しきくせかも

短歌募集

臺日歌壇に登載すべき作品を廣く本紙讀者より募集する、用紙は官製ハガキ、宛名は本社臺日歌壇係又は東京市杉並區阿佐ヶ谷三ノ二七七安成二郎氏

最近著の雜誌

▲心療研究(六月號)▲アクメニース(第一輯)▲南方協會雜誌(六月號)▲臺灣時報(第二百十七號)▲文化建設▲鐵道(六月號)▲有為産業(六月號)▲東亞經濟(六月號)▲イギリスの印度統治▲實業之大阪(六月號)▲旅行とサービス(六月號)▲明德(六月號)▲官界(六月號)▲幼年俱樂部講話(六月號)▲明德(第四百九十七號)▲つばもの

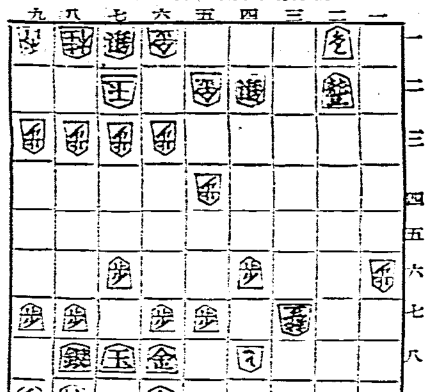
名家敗退將棋 (其五)

(志澤氏一回勝二回目)

平手　香落交　七段　△小泉兼吉

香落番　四段　▲志澤春吉

△小泉氏(持駒)桂歩



▲志澤氏(持駒)角桂歩歩歩歩(第二譜局面)

△三九龍▲一五角△五一銀▲四四歩△六二金ヨル▲二四角打△四二香

△小泉七段曰く　三十九龍は先手の攻めに對する用意で後手方は五一龍で自玉は早くなる。六二金で自玉は早くなる。と思ふが……悪手を取られ不利がある。

▲志澤四段曰く　一五角は四への王金をねらつたのだが、これは先手の利かしです。

△小泉七段曰く　五一銀で……

臺日案内

書籍　月賦販賣　特價部　臺北市本町貳　新高　畔見書店　文化教育會

醫院　X光線新設　内科　小兒科　小林醫院　臺北大和町　電話四貳

内地土産　外國產　パイナップル　桐田商會　臺北榮町新公園前　電話六五六

寫眞　トウゴーカメラ　臺北市京町二　電話四〇五〇番

蓄音器　レコード蓄音器　蓄音器月賦販賣　臺北本町三丁目　大石蓄音器

時計眼鏡　和田にメガネ專門　臺北本島府前通り　電話五〇

メガネ專門　日光堂　臺北表町二ノ一〇

貴金屬　ダイヤモンドは丸山　臺北新起町　電話四五五

旅館　永樂ホテル　臺北市永樂町二　電話二九五四番

ラヂオ器械　ラヂオ一八　中川ラヂオ　臺北本町四

電器機具　川北電氣商會　臺北本町三

雜件　洋服タンス　臺北市榮町　日本樂器

特許商標　弁理士岸喜鑑　臺北日新町

玄米精乳と牛乳　壽乳舎

貸金　月給者に貸金

ベニヤ板各種　臺北市　江口材木店

冷ビール冷西瓜　臺北西門市場

樺山アパート　臺北市樺山町

流質品何でも有る店

バイオリン尺八　マンドリン、ハーモニカ、ギター

ヘギレ卸　人絹、銘仙、木綿

潤津村合資會社　大阪市

世界的選手　鈴木亀吉商店　鈴亀の王台

王突台

智慧の豆　もちならはれやか

初夏の衛生

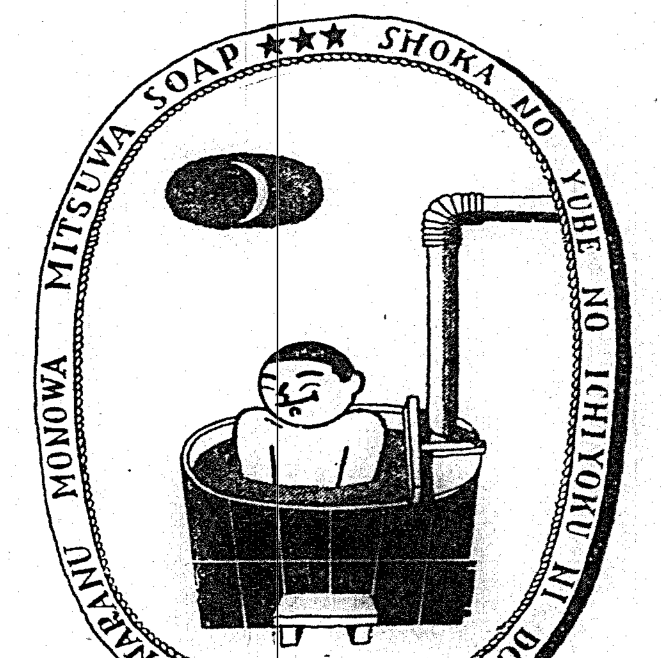
初夏——さわやかな　初夏がおとずれました　汗になり易い季節です　たびたびお風呂にはいり　よい石鹸で洗ひませう

問題(其一)　なぜ？肌によいのでせう??　ミツワ石鹸　答・ぞうげのやうに、はだをうつくしくするからです

問題(其二)　なぜ？日本一でせう??　ミツワ石鹸　答・ひんしつがすぐれてよく　おねだんがやすいから　極めて實用向な御贈答用品です

少年少女のやわはだは　すぐに荒まれすから　ひんしつの良いのこ　ミツワをつかひませう——ミー坊より

本舗　東京・兩國　丸見屋商店



F.15

古亭町溪州民之啓釁
三十年來積恨時泄
双方已覺今是昨非
設委員會和解中

臺北市古亭町。地與海山郡潭和庄溪州密邇。自三十年前。兩地村民。曾起爭端。由個人之爭。而惹出地方的感情。三年前又因扒龍船。古亭町與溪州互角勝負。古亭町人。聘新莊郡鷺洲庄和尚洲人來扒。然竟被溪州人奪標。逐起惡感。二月前。溪州人兩名。曾到古亭町叢橋玉突屋撞球。因細故與古亭町人口角。被古亭人毆打。自是不敢再到古亭町。而心甚不甘。伺隙報復。會客月中旬。古亭人二十餘名。到溪州附近秀朗地方觀賽會。事被溪州人探知。溪州人乘夜間混暗。執木棍。刈草刀。毆打古亭人。受傷者不少。太平昭代。復忍械鬪。以個人事而起地方的鬪爭。其愚誠不可及。雖然。溪州人日々必到萬華及中央卸市場賣菜。須經過古亭町。爲此積恨。溪州人實恐通行者。曾被古亭町人打罵。自是不敢通行。恰如鎖國一樣。溪州人之苦痛可知。海山郡警察課。欲檢舉溪州人而戒之。溪州人聞知。相率投郡自首。拘訊二十餘名。而同地之首領格人物。如阿呆阿枝不干與爭鬪。郡恐其一呼百諾。亦爲之保護檢束。事件後溪州人已不敢到古亭町。買賣及日常作事非常不便。而此無謂之爭鬪。亦宜從速調和。使之圓滿。海山郡役所。由高等政策見地。將首囚八人。送到臺北地方法院。日前蘇萬才。蘇萬居外六人。每人各被罰金五十圓息事。蓋不欲以此愚昧之事。而製造下獄之人。双方現由官廳戒護調停中。閩兩地人士。多爲大同促進會員。兩地人士。因託該會謝龍濶氏居中調停。去一日謝氏到古亭庄。六日又到溪州。調查勸解。現設委員會。舉兩地重要人士爲委員。研究和解方法。不日欲發聲明書。各地人士。多望其從速解決。想近日中當能圓滿息事云。

臺南司法警察
會議席上
今川知事訓示

既報臺南州司法警察官會議第一日。去六日午前十時。開于臺南署講堂。會長佐々木警務部長以下司法事務擔當警部補以上二十五名出席。警務局長代理佐藤屬。坂口臺中。秋原高雄兩州刑事課搜查係長等列席。定刻。今川知事訓示。乃入議事。就左記聽取事項。各熱心開陳意見。至午後四時半終了。一、聽取事項。依人智發達進步。社會機構複雜。犯罪事件。逐年增加。手段方法。極見巧妙精緻。致檢舉愈覺困難。鑑犯罪搜查實狀。爲期增進檢舉能率。以數部署爲區域。統一搜查。編成刑事員擔區域。且關此統制搜查編成。各位之具體的意見如何。

高雄州當局
配豚香港
發州令統制

高雄州當局。鑑由高雄港輸出香港之生豚。因銀價貴有利關係。競爭激烈。致豚價漸落。爲防止豚價失墜。出爲販賣統制。研究後。作成具體案。近將發布州令。其內容。對輸出豚。檢診及規格調查。以排去不良豚。而輸出機關。使協定分擔配出。以確保同業之永續性云。

虎尾郡水稻
減收半數
懇業主減耕料

臺南州虎尾郡下水稻。三四月旱害被害不少。至收穫期。罹稻熱病。該收穫約僅容年半額。農民甚苦痛。講究對策。而郡下三分一爲農民。皆到業主。訴其窮狀。請到實地調查及懇請賦耕料之減免。一面要求速施排水溝也。

吉田長官以下調查官
在新機構欲得發言權
與政府各省缺疎通
調查局前途堪憂

東京七日電。來十七日內閣審議會第一回總會。且附議諸問案。政府已於四日閣議討議。但主文並理由書字句。高橋。町田兩相。暨他閣僚。意見發出。決定命調查局。再行檢討是正。不即決定。吉田長官以下。諸調查官。新機構。對各設政案。欲得發言權。刺戟一部閣僚感情。遂有此命。諸問案。訂七日閣議。最後決定。何故十二日調查局。修正遲々。訂來十二日初參與會。一應諮之。而後修正。諮之閣議。七日閣議。決定迄。只一諮問案決定。如斯審議會今後重要工作。審議樹立。政府與審議會。調查局並各省間。勢必於缺疎通。不能同舟共濟。新機構前途。早可憂慮云。

爲捕龜故
俱陷落池沼中
弟死姊生

彰化市南郭字坑子內四一番地。楊傳之孫楊自明年四。去五日午後二時頃。與其姊楊氏招治。年五。同往其叔之家遊戲。途見沼池中。有龜子遊泳。兩兒競欲捕之。未幾自明滑落深處。招治大驚。親自往救。奈因年少。兩名俱在浮沈之際。幸被通行人發見。爲之撈起。然而弟死姊生。署報。有八木部長偕重松巡查。到現場檢證云。

怪蘭船々長公判
檢查傍聽者身體
船長由私服警官警護出廷

關于怪蘭船々長之船舶法違反事件控訴審公判。七日移在臺北地方法院。被告由高雄。而臺南。更由臺南。而臺北。案情爲本年四月七日午後四時半。被告稱避海難。入馬公要港。受澎湖憲兵分隊查究後。認爲船舶法違反。將事件。送入臺南地方法院高雄支部。同九日午前九時。由驅逐艦島風護衛之下。將怪蘭船。泗濃號。回航高雄。同支部。由松岡檢察官查究後。認爲船舶法違反。於同十二日。起訴處分。同時保留獨部制官上田判官。執行令狀。強制收容。自十七日起。互數回公判。審理結果。同二十七日。判決船舶法第三條違反之最高刑。罰金二千圓。船體沒收(檢察官求刑。只罰金二千圓)然被告不服。再行控訴。事件遞送于臺南地方法院刑事合議部。自十三日起。在同法院波多野裁判長之手。互三回開廷公判。終由被告並辯護士團。請求愼審移轉。同二十二日。因高等法院上告部正式決定。乃在臺北地方法院刑事合議部。又鑑于事件之重大性。入廷前對傍聽者全部。檢查身體。又被告由休養地即淡水硒生產石油會社支配人宅。由私服警官警護至公判廷也。

湖口信組
事務所農倉
新築落成

新竹郡下湖口庄湖口信用購買利用組合事務所。及農業倉庫。日前新築工事告竣。七日午後一時舉行落成式。此組合總工費三萬三千七百圓。敷地六百九十六坪。農業倉庫貯藏能力。穀三萬六千俵云。

東遊紀略
其八　(酒)
滯京十二日間

四月二十二日。乘高千穗丸東上。二十五日抵神戶。由三之宮驛。轉乘燕號特急快車。於午後九時。抵東京驛。登齋先生依余請。共止宿小兒火曜處。余在臺灣。適患有幽憂之疾。舟中大劇。上陸後漸愈。醫囑宜安靜。故除儒道大會行事而外。不多訪客。所訪者。爲本社東京支局。顧問何禮卷先生。上山蕉窩前督憲。國分青厓。館森袖海。茅原華山諸先輩。及臺灣儒宗之李延禧。林熊徵。許丙。張鏡村諸氏。蕉窩前督憲宅第。在芝區高輪南町。宅第雖新營。而樹木則蒼蒼。宛然若百餘年物。其地之近傍。隔一條路。爲北白川。竹田諸宮殿下宮邸。一面爲毛利公邸。閑靜幽清。登其樓。可望品川灣。東京宅第。可登高望海者。爲數無多。蕉翁前督憲。爲指一橋間細道。曰是即蘇花間臨海道路。蕉翁陳澄波君所繪者。唯一官於臺灣之紀念品。臺灣人士。贈余金。余全部託諸臺大幣原總長。移川教授外數氏。先臺灣高砂族之研究。集成。卷帙頗巨。而臺灣在來先住民之種族系統。及諸慣習以明。經一部致責社。余視在臺灣時略瘦。老來腰脚。不喜登樓。青厓翁居代々木。訪之不在。袖海翁居多摩神砧村上臺。夫人告余。以翁清晨出門尋花。若君來此。當即返。請留其午後。既而翁果返。松風謖々。時聞鳥聲。翁言所居爲松風山莊。壁懸清季大儒孫詒讓先生書幅。書齋漢籍充棟。近附爲二三東大教授及碁界大名。本因坊住宅。翁細詢別後小松老及諸舊知近況。日晤時。請代爲致意。言館森某健在。茅原先生在上大崎。會赴大阪。乃晤其令郎退一郎君。李延禧氏第。在澁谷區長谷戶。去火曜寓居。僅數百武。因得數訪。然氏方忙於臺灣瑞昌氏。並在許氏宅上。坡時及鐵道省周耀星氏。張園氏。張心黃褒忠氏。張園氏。東秋海氏。而兒輩臺高。東大之窓友。亦爭來問訊。頗不寂寞。以外所新到之處。爲兩小兒肆業之東大及植物園。暇時則徘徊徜徉於古書肆。搜羅古書。養齋先生。亦樂此不倦。出門多乘摩托。以火曜炳炎兩小兒。輪番嚮導。開利用市電省線。及地下鐵。計滯京不過十二日間。大東京市。約通過四分之三。

命案凶犯
求徵役七箇年
外各三箇年

東石郡六脚庄新虎尾寮四五九。寄留在嘉義市朝日町三丁目二三無賴漢陳登寶。年十九。與市內由子頂吳傳陶器工場之職工。臺中州大甲郡沙鹿二二三何金通。年二十七。及其弟何開重。年二十二。同庄平禡入陳秋培。年二十一。臺北州海山郡板橋街板橋一五三吳來。年二十六等。有挾怨。去四月二十六日午後八時頃。登寶在市內新富町溫陵媽廟看戲時。被前記四名。用凶器乘其不備刺死。一串凶手。在臺南地方法院嘉義支部審理中。去五日在合議部開廷公判。永井裁判長主審。瀧澤。武。兩判官陪審。納富檢察官干與。由永井裁判長。訊問被告之犯罪行爲後。納富檢察官起。立論告。求刑登寶主犯者求七箇年。外三名各三箇年。次有辯護人之辯論。然後閉廷。判決言渡。來十二日云。

少女恐虐待
投水自殺

大甲郡大甲街大甲水源地貯水池。六日午前六時。突浮來女屍一双。被水道巡視員發見。逐疑有溺死者。何時曾有水金部放流。果有一女屍。分室接報。閩大主任以下係員。上野公醫。立到實地檢屍。判明死者爲大甲街一〇三番地林氏綉錦之養女李氏不治。本年十四。圍觀者甚衆。據翔同僑之淚。據民衆風說。綉錦素虐待不治。近隣當然不治悲哭聲。五日綉錦令不治浣衣。不治遂失其妹衣一領。不治恐怕萬狀。深恐其母尊兒。無言應對。必受痛撻。苦此語。曾有對隣人某氏所言。逐尋短路。當局正欲嚴戒綉錦。以爲後者之龜鑑云。

佛壇白骨案
長男稔有生存說
眞相判明要相當時日

關於長男失踪。亦說。白骨發見之島田家奇案。一變而爲遺族關係者之遺產紛糾。一面所轄南署。森下警部補。爲事件擔當者。仰刑事課指揮。努力查究眞相。就長男稔之失踪。與白骨之出現。大體觀測如左。

◀他殺說 以稔生存。視若眼中釘。或依何人之手殺害。從而前記白骨爲稔之遺骨。

◀詭計說 因稔之生死不明。欲圖橫領遺產之三萬圓者。暗弄奸智。以生死不明之稔。使世人信爲已死。稔若死。遺產當然由其姉千枝子(戶籍上長女)相續。女婿動。財產較易被其橫領也。又有一說。以爲稔之後母能婦惠之奸計。能婦惠。以自己老夫婦之財產。不欲讓與稔。故欲使千枝子相續。若以己弟爲後見人。財產自然屬己弟之物。故爲證明稔之死。而以白骨。記於佛壇。

◀生存說 稔之死。因無確證。故有料其尚生存者。或在南美之伯剌西爾乎。又由其在臺當時之品行觀之。或在內地犯罪。入何地刑務所。爲囚人生活。亦未可知。以上諸說。爲搜查當局之見解。事件眞相莫明。然由諸種狀況觀之。稔之生存說。漸見有力。但至事件判明。尚要相當時日。茲可爲參考資料者。即包裝白骨之布。與廣告單。及與白骨同時發見之書物。此等若依最新學之力。嚴密試驗。或當意外容易解決云。

赤峰搜查係長
往新竹歸北

關于佛壇白骨案。赤峰臺北州搜查係長。爲調查。去五日往新竹。與該地刑事課。協力搜查完了。乃搭六日午前六時五十分新竹發局營乘合車歸北云。

閩原因陳所有財產。被人橫領費消。苦於糊口。蘇志在澁支活動。其親不容。双方悲觀。相約自殺。五日前。在公園磋商決定後。是夜双人携手上樓。注文米酒十錢。及加里飯二盤。交杯暢飲。然後舉行云。

少壯夫婦合意相殉
疑出於費消公金
被本島人漁夫救出

去五日午後三時。高雄州潮州郡枋寮庄獅子甲海岸。有內地人少壯夫婦相抱殉死。被附近海上撈漁中本島人漁夫發見。隨波浪浮沈。乃以竹筏救起兩名。同郡警察課枋寮分室。接此急報。係員立赴現場。對兩名施救。未幾蘇生。據男所言。係福岡縣人。現爲高雄市入船町二丁目某組合書記垣副義光。年三十一。女乃同人之妻澤山田鶴子。年二十一。兩人昇至分室。而女因多量吸海水。意識不明。翌晨與高雄街同分室警官。護送至高雄。而田鶴子爲意識不明。在分室保護中。女于昨年一月至本年三月。在高雄市西子灣獅子珈琲店爲女給。其間與垣副竟成夫婦。目下懷孕五箇月。然表面上。尚無至死之事情。唯據卷間風說。垣副員。有費消于勤務之某組合。若干公金。最近將見發露。逐欲以一死清算。于五日午前六時。由高雄乘自動車。次由鳳山轉乘汽車。而赴枋寮方面。合意殉死云。

藉名糶粟
騙六千圓
檢舉共犯六名

高雄州潮州郡警察課。去四日。檢舉同郡萬巒庄五溝水四八五劉榮貴。年三十。同潮州庄五塊寮甘必全外四名。屬共謀。自客年十二月十六日。至本年五月二十日之間。藉名糶粟以定頭金名目。對潮州庄五塊寮一九六呂源金外十數名。騙取六千餘圓。逐至逮捕之也。

于學忠失脚
張學良糧道斷
所貢從此解消

漢口六日電。于學忠辭職承諾。時局變化之一因已去。顧自問題發生以來。張學良。東奔西走。力籌對策。焦慮于茲後。已爲中心之情勢。或有變化。即于年々所貢之金。六十萬乃至百萬元。于之辭職。此項收入。自然解消。則失其最大財源。打擊非常云。

華北要人異動
今後求我諒解
如王商之例

天津六日電。時局緊張以來。華方關華北重要人事。態度極其愼重。確聞王克敏氏爲天津市長。商震氏爲督辦司令。事前已求我方同意。今後任免。或齊事前求我諒解。此遜紛糾之意向云。

法國宓德利氏
組閣亦失敗

巴里六日電。法國梅諾遜氏。組閣後僅四日。而總辭職。後繼組織。拉麥爾外相。單斯黎上院議長。宓德利前海相。輾轉不已。而宓氏。亦失敗。因討論大統領告辭云。

永田軍務局長再返奉天
會土肥原後宮兩少將等
協議華北問題

奉天六日電。永田軍務局長。於熱河部隊巡視後。豫定變更。平津地方訪問之途。六日午後四時。乘飛行機歸奉。午後七時。會土肥原特務機關長。岡本滿鐵理事。第三部長後宮少將。協議華北問題等云。約三時久。[illegible]

摩洛哥議會決
禁銀輸出

[illegible]六日可決銀禁止法通過云。

宜蘭官民建飛行場
經費按三萬七千圓
開官民礎商會決定原案

宜蘭街。關飛行場設置。去六日午後二時。在公會堂。開官民合同礎商會。有樋口街長。岩田。石南助役。暨役場關係職員。街內各官衙團體。民間有志者等百餘名出席。定刻由樋口街長述飛行場設置經過。次森永。小島。佐藤。黃冉壽。李火蓀諸氏踴起質問。經費成原案。且今後處置。一任街長。同三時半散會。民有地買收。其他費用。豫定三萬一千圓。整地費四千圓。其他雜費。計三萬七千圓。醵出方法。除一部篤志者。戶數割半額負擔。飛行場在鎮兵坦隣接地。約七萬坪。設有效滑走跑路各八百米二條。以備內臺航空使用之ダグラス機。及爆擊機等。得以着離陸云。

日蘭海運交涉
用語問題
解決再開

加拉巴六日電。越田總領事。六日訪哈爾特蘭印經濟長官於官邸。關於日蘭海運交涉再開。種々交換意見。懇談已逐。席上越田總領事。質問如左。日方欲停頓中之日蘭海運交涉再開。以謀圓滿解決。蘭印有異議耶。哈爾特長官。回答如左。海運交涉再開。則無異議。然希望。別無異議。[illegible]日本語。[illegible]交涉[illegible]用語問題。[illegible]

兩少年人悲觀自殺
在彰化昭和旅館內
蘇被陳某刺傷人事不省

男子相約。死。事爲密閩。知去六日午前一時。彰化驛前。昭和旅館三階二號室。突聞悲鳴之聲。驚動當番女中陳氏素蘭。即上樓探門。是爲五日午後十一時。來自之南青年。第一彰化市南門一〇[illegible]南門二三三番地。陳鴻謨姪子。陳火炎。年二十五。用長一尺利刃。刺傷額面長一寸。深達骨膜。鮮血淋漓。路于人事不省。早入醫院。受急救。一面急報署。彰署中內家司法主任。立到現場檢證。又將陳保護檢束。據[illegible]

汶水溪橋流失

苗栗街。臺灣軌道汶水溪[illegible]汶水溪。架橋。近日來爲豪雨流失。目下交通杜絕。

是々非々

街頭日語演習。及飲食店。許榮金錢飲食。第一不勞。文明衛生設備。或可。我飲食店。當[illegible]

大溪
古曆端午

大溪郡大溪街去五日。古曆端午節。本年無能舟競渡。是日天氣晴朗。公園遊人如鯽。而大溪座。改良戲。至午後二時。已告滿員。又同街共津吟社。自三時起。開催鉢吟會。題拈「五日書懷」七律。齊詞。至六時交卷。得詩數十首。評閱後。由黃錫林氏。贈呈附賠品。盛況裡而散。

事務研究

大溪街吏員。關於自治制度。實施種々事項。定六七日。於街役場會議室。開事務研究會。

茶業講習

大溪茶業組合講習會。月六日開於烏塗窟。製茶工場。會員凡數十名。

埔里
運轉時間

能高自動車株式會社。者番欲圖出入埔里旅客之便。依左記時間。郭轉貨切自動車。至北山坑。以與輕便聯絡。

埔里發		北山坑發	
午前	七時半	午前	八時半
同	十一時	同	十二時
午後	二時	午後	三時
同	五時	同	六時

小組總會

埔里煙草酒類小賣人組合。豫定來十四日午前九時。於埔里青年會館。開定期總會。並店舖陳列競技入賞者之表彰式云。

斗六
店員慰安

斗六商工會。主催之店員慰安會。去五日午後三時半。在小鍊菜來。會員三百餘名出席。來賓有齋藤郡守。山田庶務課長。石壩視學。杉中水利組合理事。中田小學校長。石川電燈會社主任。鄭街長。宮川助役外多數臨席。先由黃國會長。宣告開會。合唱國歌。委會長敘禮。次齋藤郡守祝辭。店員總代高力說店主店員。須協力一致。有清樂合奏南北管。獨唱及合奏。花家錦鼓管胡跚。福引等。以爲餘興。終由宮川助役發聲。三唱萬歲。下午六時半。共會裡散會。

優待讀報

本社斗六取次所。者番由斗六郡。並左郷里人斗六分會後援。以讀者上映活寫。順序及上映日程如左。
〇十日 斗六公園廣場午後七時起。
〇十一日 古坑庄同。
〇十二日。斗南庄同。
▲細序。一、滿洲國皇帝陛下御訪日三卷 二、臺中部地方震災實況三卷 三、國防與婦人一卷。四、火筒之響。

巡查異動

斗六郡大湖底警官派出所勤務宮崎巡查。此次轉任新移民村依願巡查。後任。爲警務課外勤山西巡查。

會事

▲基隆市寶公學校保護者會。訂來八日午後二時。假當校講堂。開昭和十年度役員會。將附議九年度。十年度決算豫算總會開催所關諸件。

▲彰化女子公學校。八日午前八時。在同校講堂。開保護者會。當日有事。參觀教室狀況。並資學校與家庭間。連絡磋商。並開學藝會云。

▲斗六郡教育會。訂來九日午前八時半。在斗六公學校。開郡下小公學校及幼稚園職員。並國語講習所專任講師陸上競技會。

人事

▲元臺北州觀業課產業主事。小池金之助氏。其後調轉爲北海道旭川上產業課長。近以氣候激變。有碍健康。乃退職歸其郷里名古屋市東區舊宅。

男女賭四色
罰金及科料

嘉義市檜町三丁目吳鴻。年四十。同町一丁目歐陽氏英。年四十八。山下町許氏時。年三十一。右三名。去四日午後八時起。在同市宮前町六丁目甕氏吉處。賭四色牌。被該管派出所員。搬送警署。五日經木崎司法主任。訊問結果。吳鴻及許氏時。各罰金二十圓。而歐陽氏英。科料金十五圓云。

商況(七日)

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
	九、五五	九、二〇	九、一一
	五四	一九	一〇
	二東	一八東	〇九

▲一期丸糯米　不申　先限 〇八　三〇東

大阪期米前場

節	當	中	先
一	二九九八	二九七五	二九五一
二	二九九六	二九七九	二九四九
三	二九九九	二九七九	二九五九
四	三〇〇七	二九八五	二九六一
五	三〇〇九	二九八九	二九六二
六	三〇〇四	二九八五	二九六〇
七	三〇〇一	二九八四	二九五九
八	三〇〇〇	二九七九	二九五六
九	二九九七	二九七二	二九五五
十	二九九八	二九七四	二九五三

東京期米前場

	當	中	先
寄	二九七九	二九七六	二九五三
引	二九七三	二九七五	二九四一
高	二九七九	二九七九	二九五三
安	二九六七	二九六八	二九三九

神戶期米前場

	當	中	先
寄	二八六七	二八六〇	二八四〇
引	二八六二	二八六三	二八三一
高	二八六七	二八六八	二八四四
安	二八六〇	二八六〇	二八三一

株式

大阪短期前場

	寄	引
商船	四七、〇〇	四六、七〇
日魯	六〇、五〇	六〇、六〇
日立	七七、四〇	七八、八〇
日新	九〇、二〇	八九、二〇
日窒	九五、三〇	九五、一〇
鐘紡	七六、九〇	七七、六〇
倉紡新	八三、二〇	八三、九〇
倉紡	一二二、八〇	一二三、〇〇
帝人新	七〇、二〇	七〇、七〇
帝人	一一八、九〇	一一八、八〇
東新	一四〇、八〇	一四〇、七〇
淸野新	二〇、六〇	二〇、六〇
滿鐵	─	六一、六〇
東電	四八、〇〇	四七、八〇
大同	─	四〇、六〇
日毛	一〇四、四〇	一〇四、四〇
東レ新	六七、四〇	六七、五〇
日レ	[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

	寄	引
鐘紡	二二九、八〇	二三〇、七〇
鐘新	一一九、五〇	一二〇、二〇
東洋紡	一六九、九〇	一六九、六〇
日魯	一〇六、三〇	一〇六、四〇
大株	九一、七〇	九二、〇〇
大新	九〇、五〇	八九、九〇
大株	九二、七〇	九三、〇〇
大新	九〇、九〇	九一、四〇
東新	一四一、三〇	一四一、八〇
鐘新	一二一、一〇	一二一、四〇
日紡	一一七、四〇	一一七、七〇
郵船	七五、五〇	[illegible]
同新	七、〇〇	─
郵船新	一二、三〇	四六、一〇
同	─	─
日窒新	一五、三〇	五二、〇〇
日産	二八、一〇	二八、一〇
日鐵	六九、六〇	六九、九〇
帝人	一〇六、八〇	一〇七、二〇
同	一一九、五〇	一一九、八〇
日レ	六五、九〇	七二、三〇
倉紡	八三、六〇	八四、一〇
東レ新	六七、〇〇	六七、〇〇

東京短期前場

	寄	引
東新	一四〇、五〇	一四〇、四〇
大新	九〇、〇〇	九〇、二〇
鐘紡	一三〇、六〇	一三一、〇〇
鐘新	一一九、九〇	一一九、七〇
日清紡	一一〇、三〇	一一〇、五〇
帝人新	七〇、五〇	七〇、七〇
東レ新	六〇、九〇	六〇、五〇
北炭	三〇、一〇	三〇、〇〇
日鐵	四二、二〇	四一、一〇
日石	一一、六〇	一一、五〇
三菱	三九、五〇	三九、八〇
日本石油	七七、二〇	七七、二〇
日本鑛業	九五、四〇	九五、三〇
東電	四三、八〇	四六、四〇
人造	四六、五〇	四六、四〇
東燃	一三、一〇	一三、一〇
日魯	一三、一〇	一三、一〇
日清新	一〇五、〇〇	一〇五、〇〇
王子	三六、〇〇	三六、三〇
麥酒新	三八、二〇	三八、二〇
淺野新	二〇、六〇	二〇、九〇

東京長期前場

	寄	引
富士紡	六六、八〇	六七、〇〇
東鐵	二二三、〇〇	二二八、二〇
日清紡	一二一、六〇	一二一、九〇
帝人	一一九、六〇	一一九、六〇
倉紡	一二三、〇〇	一二三、一〇
東レ新	六六、二〇	六六、二〇
東京瓦斯	四五、〇〇	四六、九〇
日石	七六、五〇	七六、二〇

東京銀行實株

	寄		寄
日銀	四九九、〇	同新	三一八、〇
正金	二〇三、三	同新	一一八、三
勸銀	七七、〇	同新	五三、一
興銀	七六、二	同新	三三、〇
拓銀	八九、六		

東京實株

	寄		寄
臺銀	一〇七、〇〇	同新	四六、六〇
帝糖	一五七、四〇	同新	一〇五、〇〇
日糖	一〇七、六〇	日曹	七〇、四〇
日石	四〇、三〇	同新	一二一、七〇
東株	一三一、六〇	東新	一二二、三〇
郵船新	一五、六〇	同	五〇、三〇
郵船	二八、五〇	石川島	五二、五〇
浦賀	五一、四〇	同新	二五、二〇
新潟	六〇、五〇	日立	九九、八〇
北炭	九九、八〇	同新	七〇、〇〇
九炭	五一、八〇	同新	二九、一〇
磐城	三四、一〇	同新	二七、〇〇
入山新	一〇、九〇	同新	[illegible]
三菱	一三〇、七〇	同新	五七、九〇
電化	六二、六〇	同新	三三、〇〇
滿鐵	四三、二〇	昭和肥	六四、四〇
東拓	一七、五〇	同新	二五、八〇
秩木	五六、七〇	同新	一二、五〇
東邦	五五、四〇	大同新	一六、三〇
東電	八二、二〇	日電	四〇、二〇
王子新	八四、九〇	火災	五三、五〇
合同	五九、八〇	帝瓦新	三八、二〇
日魯	六一、三〇	同新	一三、六〇
松竹	三八、〇〇	同新	二八、五〇

紐育株式

スチール	三一弗八分七
アナコンダ	一五弗八分一

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	一〇三、九五	一〇三、九五
特別五分利	一〇〇、五〇	一〇〇、五〇
第一五分利	一〇〇、五〇	一〇〇、五〇
第二五分利	一〇三、九五	一〇三、九五
第三五分利	一〇三、九五	一〇三、九五
第二四分利	九八、七〇	九八、七〇
三三年五分利	一〇三、七五	一〇三、七五
二八年五分利	─	─
甲號四分利	一八六、〇五	一八六、〇五
米貨六分利	三九三、九〇	三九三、九〇
四五分利	三五七、四〇	三五七、四〇
國債相來高	二六八、五〇〇圓	

爲替

外國爲替相場

米國爲替	二九弗一四分
米英クロス	四弗九五仙八分
英國爲替	一志二片八分

神戶對外爲替

	對米期近	先物	對英期近	先物
寄	二九弗八分一賣	二九弗八分一買	一志二片一六分一賣	一志二片一六分一買
引	二九弗八分一買		一志二片一六分一賣	一志二片一六分一買

穀肥

シカゴ小麥

七月限	八四仙八分一
九月限	八四仙八分三
十二月限	八六仙二分一

砂糖

大阪現物

三溫(BB)	一五圓五〇錢
分蜜(11/3)	一五圓九六錢
精製白(上)	二二圓四〇錢
同(中)	二二圓三五錢
同(下)	二二圓二五錢
精製白(A級)	二一圓四〇錢

大阪淸算

	前寄	
直因	五月限	九圓二仙二分一
六月限	五圓九二仙二分一	
七月限	五圓九二仙二分一	
八月限	五圓九二仙二分一	
九月限	五圓九二仙二分一	

玖馬　爪哇

賣　二仙四五

銀塊

九月限	一七三	十月限 一八一
十一月限	一九二	
七月限	一三五	八月限 一六五
九月限	一七三	十月限 一八三
十一月限	一九六	
七月限	一三六	八月限 一六六
九月限	一七六	十月限 一八八
十一月限	一九八	

絲況

紐育生絲現物	一兩一分三
橫濱生絲	三三〇圓
神戶生絲	三二〇圓

[illegible]

臺灣日日新報
(日二十共刊夕本)
發行所 臺北市 臺灣日日新報社

キング

讀者慰安特別大懸賞

大奮發の素晴しい賞品を一万數百名に贈呈!!

◆高級電氣蓄音機
◆夏向應接用椅子セット
◆男物越後上布
◆新柄女物明石
◆上等座蒲團
◆高級七石御腕時計
◆新型電氣スタンド
◆登山用リユックサック
◆十二尺ハンモック
◆流行新柄婦人倶樂部ゆかた

等々こんな素敵な賞品を當選者に洩れなく贈呈致します。

誰方もハガキ一枚の御奮發で、こんな幸運が當ります。

問題、投票規定はキング誌上に詳細は本誌にあり、誰方も早く御覽の上御應募下さい。

破竹の勢ひ!讀者又々大激增!

見よ七月號の壯觀

小說が何れも大傑作で實に面白い!其他各種記事も清新適切!!眞に「キング」を繙けば無上の慰安!希望湧き、感激に滿ち〳〵て來ます。今月號も發賣早々非常な人氣!書店でもどうして每號こんなに評判かと驚いてゐます。誰方も賣切れにならぬ中にお早くお求め下さい

永井柳太郎氏縱横談

聞け!永井氏が心魂より語る大信念!大識見!

話題の人物

陸海軍 飛行將校實戰座談會

獨逸の再軍備により、空軍は今や全世界の大問題である!

此時我が空軍の精鋭が語る壯烈の大實戰談

△永田秀次郎氏世渡り漫畫問答…和田邦坊

△英國大使の特別寄稿=英國人と日本人

漫畫大特輯 珍發明・珍工夫館(色刷の美麗印刷)

探偵小說 赤髮組合(コンナン・ドイル)

大懸賞當選 大傑作小說 あばた武士(歲森壽高)

血湧き肉躍る 大競馬=日本ダービー爭覇戰(中澤忠一)

△名優花形 舞台の縮尻珍談くらべ(河原崎權十郎、村田嘉久子、柳永二郎、市川小太夫、小林千代子、市川左升)

△太閤秀吉の半面 貴族院議員子爵 前田利定

△大成功報恩美談 情けの三圓 近藤兼弘

△スポーツ小說 血の榮冠…橋爪健

△名士名花思ひ出ひくの珍發表

△評判人物出世ロマンス 川端龍子 大島伯鶴

滿天下熱狂 大時代小說 時雨傳八 林不忘

最高潮の評判小說 女よなぜ泣くか(中村武羅夫)

愈々人氣白熱の大探偵小說! 幽靈賊(三上於菟吉)

大冒險實話 數人を喰ひ殺した大熊と大格鬪

復讐の夜叉となった絶世の美人

双鏡 吉屋信子

△時代小說 東海の佳人…白井喬二

△純情小說 湖畔の麗人…谷崎精二

流行の金踊り 新納涼音頭(キングレコード)

寛永大振袖…山本周五郎

新選 イソップ(面白く味の深い話)

出世臆病武士…西尾壽山

△悲劇小說 大いなる朝(牧逸馬)

△時代小說 異變黑手組(大佛次郎)

落語 酒仲間 桂小文治

美しき處女に恐ろしき誘惑の魔手迫る!

街の姫君 菊池寛

◎定價五拾錢(送料四錢) 大日本雄辯會講談社

マク英首相の挂冠
軍擴的勢力の強化する英國

一

英國首相ラムゼイ・マクドナルド氏は遂に挂冠してボールドウイン氏が其あとを襲つた。顧れば一九二四年第一次を挂冠した労働黨の首領として第一次労働黨内閣を組織し、英國政治史上に輝く一頁を劃し次いで一九二九年保守黨内閣の後を襲つて再び首相の印綬を帯び、一九三一年の經濟國難に直面して労働黨から壮な轉身を敢行して所謂擧國一致内閣の首班に列し、前後合せて實に七年に及ぶ長き首相生活を退くに至つた事に就いては彼人共に深き感慨なきを得ないであらう。

二

第一次労働黨内閣の首相としてマクドナルド氏は世界平和と社會正義に對する熱情を以て軍縮問題失業問題等に臨んだのであるが、惜くも九ケ月の生命を以てボールドウイン氏の保守黨に譲らねばならなかつたのであるが、上流家庭では社會主義の話は禁物とした當時の英國に労働黨内閣を出現せしめた事は誠に劃期的の事として特筆に値するものがあつたのである。而して第二次労働黨内閣を組織して二年、大英國を襲つた一大危機に面して労働黨から脱し、所謂政治的自殺を自ら求めて、擧國内閣の首班に列するに及んで彼の政治的立場は一變した、社會主義者としての立場を敝履の如くに捨てゝ去つた結果として舊労働黨一派の猛烈な反撃に會ひ、資本家の後目役に堕したと酷評されたが、しかし此の光榮ある裏切者を國民は見捨てなかつたのである、之は我國の政治家の所謂出處の問題と相對照して興味ある事實である。

三

一九二九年の英帝國の經濟的危機は單なる一時的の流入殺に因るものではなくて、實に大英帝國の經濟的信用の基礎の崩壊にあつたのである、従つて此の非常時乗切りの爲めに一第一級の事に國家の爲めに問題にならなかつたのである、歐洲大戰に當つて飽くまで獨り非戰論を公然標榜して動かなかつた事と共に、彼の労働黨からの轉身は典型的英國政治家の真面目を示すものと言ふべきであらう、而して擧國内閣に依つて兎も角も財政非常時を克服した後に於ては内外の情勢は彼にとつて漸く非を加へ、昨年来漸く辭職を傳へられつゝ今日に及んだのである。

四

英國の今日は緊張する國際情勢と相呼應して國家主義的勢力が壓倒的なものを示してゐる。此の勢力を代表する政黨は第一黨たる保守黨であり、更に擧國内閣も保守黨が絶對優勢を占めてゐる、されば經濟的には自由貿易主義の矛盾が高鳴り、保護貿易之に代り、軍事的には軍擴的傾向の顯著なものを認められる、此の情勢に於ては元來平和主義者たるマク首相は當然ロボット化する、因ら最近に於ては當時の英紙も手酷の評をなせど言語りに近い聲がある、何と言つてもマク首相の地位に致命的打撃を與へたものは大英帝國建國の爲めの軍擴であらう。海軍軍縮會議を成功せしむべく平和主義を標榜する彼は、[illegible]海軍當局と保守的側に完全に壓されて了つてゐる。

五

英國に於て軍擴的勢力が壓倒的勢力を占める事は大海軍の再建のみならず、空軍の大擴張に於ても明瞭に窺取し得られるところである、而して後繼内閣は平和主義者[illegible]影を潜め、純然たる保守黨内閣とも稱すべきものであるから軍擴的傾向はいよ〳〵拍車を加へられるものと觀て差支ないであらう、此の英國の現状は歐洲大陸に於ける諸國の軍備熱を煽らしめるところである、親佛か親獨か或は又孤立主義かその何れをとるか、外交政策に意見の對立がある様である けれども、何れにしても大英帝國の軍擴的傾向より觀て、又最上強の英國の政情に徴するときに於て列國の爲めに、新内閣は更に一段と力を致すであらう、日本としても英國内閣の更迭に當り最も注目さるべきは海軍軍縮會議に對する新内閣の方針だが、最近に於ける列強の軍擴的傾向より觀て、又最上の英國の政情に徴するときに於て軍縮會議の前途いよ〳〵ます〳〵悲觀を許さざるべき事が遺憾ながら想到されるのである。

期限附回答要求の最後通牒を發せん
軍中央部も激怒
蔣氏の二重政策はあくまで排撃是正

【東京七日發】酒井駐支武官の何應欽に對する交渉に對し支那側は依然回答を遅延し誠意を示さざるのみならず、我が駐在武官の言動に難癖をつけ逆襲的態度に出で、其の不誠な態度は到底容認すべくもないので、軍中央部は激怒し六日の重要協議の結果重大訓令を發したが、右訓令に基き酒井參謀長、高橋武官は七日中に何應欽に對し我方の要求の根本を爲す二、三の事項に關し期限を附し回答を促す最後的通告を爲すに決した

天津會議 梅津中將より説明
時局對處の方針を

【天津七日發聯合】天津會議は既報の如く七日午前九時より開催、[illegible]駐支大使館附武官磯谷少將より南京、上海方面の情勢につき詳細報告あり、次で支那駐屯軍司令官梅津中將は北支の現情を説明し軍中央部からの重要訓電を傳達、時局に對處する軍の方針を闡明して次の如く述べた

一、北支に於て實力を行使すると否とに拘らず蔣介石氏の二重政策は徹底排撃是正する必要あり

一、軍としてはこの見地より現情に於て有效、適切なる具體的方策を講ぜねばならぬ

次で細々具體策につき協議[illegible]入り正午一旦休憩、午後更に會議を續行したが、石會議の結果如何は[illegible]の決定を見るべく軍の實力發動は[illegible]影響である

我軍の方針は決定
斷乎としてやり透す
午後も續開、意見一致

【天津七日發聯合】我軍の最後的態度を決定すべき天津會議は七日午前に引續き午後も具體策に就き協議を遂げた、會議の内容は嚴秘に附されてゐるが「支那當局は我が主張に對し甚だしく認識不足で蔣介石氏は此の重大時局にも拘らず成都に居坐り、積極的解決を避け、日本を蔑視してゐるが、蔣介石氏にして斯かる不正態度を持する以上問題の局地的解決は寧ろ難し」と言ふに意見の一致を見、今後蔣介石氏の二重政策の是正に全力を擧げる事となつた、尚會議席上梅津司令官は「我軍の方針決定せる以上飽く迄斷乎としてやり透す」と言明したと確聞する、而して具體策が確定の上は北平、南京支那當局に對し最後的要求を發し支那側が誠意を見せざる場合は自由行動に依り問題を解決せざるを得ぬ事態に立ち至るべく、事態は愈々切迫し派兵の出發延期命令が發せられるものと觀られてゐる

方針は唯一つ
對外テロの停止
會議後梅津中將談

【天津七日發聯合】七日の天津會議後支那駐屯軍司令官梅津中將は左の如く語つた

けふの會議で從來の方針を變更したと言ふ様な事はない、我方の方針は唯一つ、北支に於ける對外テロの停止である、外國人を支那側が陰險な手段から[illegible]事は明瞭な事[illegible]支那政府が從來の方針を變更し北支の[illegible]に努めれば[illegible]すれば容易い事で、我々はこれを希望しなければならぬが、若し期待に反する場合は有效適切な手段を講じねばならぬ、[illegible]

新政府出現が必要
覺悟と用意は充分　磯谷少將談

[illegible]

支那軍の駐屯拒否
民衆が最も歡迎
外人方面も好感を示す

[illegible]

蔣政權死活の岐路
重大使命を帯びて
土肥原少將北支へ

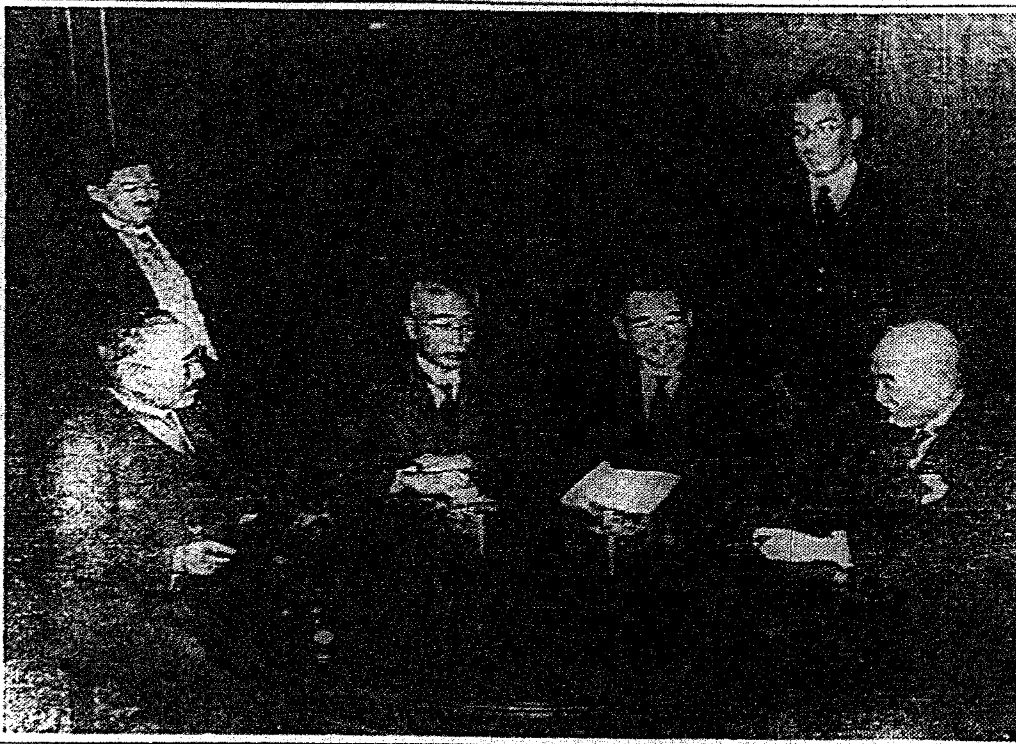
【新京七日發】[illegible]

汪精衛氏秘かに蘇州に向ふ

【上海七日發聯合】[illegible]

親日滿政權
北支那に確立か
某支那有力者の觀測

【北平七日發聯合】[illegible]



政友會代表、岡田首相に國體明徴の鞭撻　國體明徴問題について政友會では[illegible]二十一日午後一時首相官邸に岡田首相を訪問、鞭撻する所あつた（寫眞は會見中の右より島田、白根書記官長、岡田首相、安藤、福田秘書、松野の諸氏）

事前に我方の諒解を求む
北支重要人物の異動

【天津六日發聯合】[illegible]

北支の情勢を首相に報告

【東京七日發】廣田外相は七日[illegible]

武力解決は必要とすまい
大使館當局が發表

【上海七日發電通】[illegible]

王克敏は當分北上を見合せ

【上海七日發電通】[illegible]

ラ佛新内閣は特別權限要求か
前内閣の失敗に鑑み

【パリ七日發電通】[illegible]

佛新内閣顏觸

【パリ七日發電通】ラヴアル新内閣の顏觸れ左の如し

首相兼外相　ピエール・ラヴアル

國務相　マルセル・レニエー

陸相　ファブリー將軍

空相（同）　ビクトル・ドナン

植民相（同）　ルイ・ロラン（共和黨中央派）

無任所相　ピエール・エチエンヌ・フランダン（共和同盟）

同（留任）　エドアール・エリオ（急進社會黨）

同（留任）　ルイ・マラン（共和黨中央派）

農村對策調査特別委員會
農林省内に設置

【東京七日發】[illegible]

一、農村經濟と商工經濟との比較及び農村經濟の困難の原因等に關する調査

三、農村未墾地開墾の促進、農村金融、行財政の改善、物價政策、農產物、農村人口問題、其他社會政策等に關する調査

對加貿易調整特別委員指名

【東京七日發】[illegible]

日加關税交渉危局に近づく

【オッタワ五日發本社特電】[illegible]

用語問題解決せば再開
日蘭海運交渉

【バタビア七日發電通】[illegible]

本多氏の赴任期

[illegible]

モロッコ錫鑛出禁止

【タンジール六日發電通】[illegible]

辭令

[illegible]

人事

▲大田周夫氏（拓務事務官）八日[illegible]

シナチク

[illegible]

登録 人畜無害 渦巻かとり線香
商標 效力拔群
(金)鳥印かとり線香
大日本除蟲粉株式會社製

新發賣
新らしい人気者
特製ユニオンビール

銘酒
楓白鹿
發賣元　株式會社　安　野　商　會

小兒科 内科
大磯醫院
醫學博士　大磯友明
臺北市京町二丁目中通り（電話四六四八番）

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行 大和丸 六月十日正午十時發 朝日丸 六月十五日正午十時發 吉野丸 六月十九日正午十時發
大連仁川行 岩手丸 六月十七日正午十時發

辰馬汽船 出帆
内地行 宮殿丸 六月八日基隆發 綾葉丸 六月十日基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山西丸 六月十五日正午十時發 河北丸 六月廿五日正午十時發 山東丸 七月六日正午十時發
代理店 丸一組

大阪商船
基隆出帆
神戸門司行
福州上海行
廈門・香港・汕頭行
大連天津行
那覇行
[illegible]
高雄出帆
[illegible]
其他船便多數アリ　臺北電三八五〇

商業登記公告
[illegible]
臺北地方法院新竹支部

又も中部に強震 北勢坑分教場全壞
授業は遂に中止す
家屋の全壞十五、半壞四四

【沙鹿電話】七日午前十時五十分五十七秒地震あり震源地に最も近き臺中州大甲郡沙鹿庄下は被害甚大にして既に大震災の際最も恐れた同庄南勢坑、北勢坑兩部落は最も被害甚だしく七日午後五時迄に判明せる被害情況左の如く特に北勢坑分教場は殆ど全壞し目下授業を休止してゐる、その他木造建の沙鹿市場も全壞使用不可能となつた尚引續き被害情況調査中

重傷者 一、輕傷者 四、家屋全壞 一五、半壞 四四、大破 二二一、小破 六九

大屯郡西屯庄 住家半壞 一

臺中測候所發表

【臺中電話】七日午前の地震につき臺中測候所では左の如く發表した

發震時間十時五十分五十七秒六、初期微動二十八、震源地臺中から去る二十キロ七[illegible]大甲郡附近、最大振幅六、三〇〇ミクロン

臺中飛行隊問題
軍、中央部の注意喚起に決定
今一回陳情電を發し

【臺中電話】飛行隊誘致運動實行委員の第三次報告會は市民大會と時を同じうして六日午後七時半より臺中市市民館に於て開催、市民大會に人足を奪はれて出席者は割に少く北井名、實行委員側より坂本、二瓶、白勢、山口、常見、黃朝清の諸氏出席、坂本氏より從來發表されなかつた軍部及び總督府との折衝せる經緯事項に就つて詳細報告し諒解を求めこれに對し我々の聞く所では敷地に內定してゐると傳へられる南部某地は飛行隊敷地としては多くの缺點を有してゐるが飛行隊設置の如きは國家百年の大局的見地より慎重に決定すべきで我々は單に臺中州民としてではなく一國民としてその缺點に對し指摘する方が寧ろ我々國民の義務ではないか

等の意見も出て瀨山、劉氏等より相當痛烈な意見、入佐氏の希望開陳等あり、その結果今一應陸軍省、參謀本部其他關係各方面へ陳情電報を發して軍部中央部の認識を喚起することに決定、電文については實行委員に一任することとし散會に同九時二十分散會した

飛行隊誘致運動
臺中では斷念か

【臺中電話】飛行隊誘致運動は六日の市民大會並に第三次報告會によつて最高潮に達した觀あるが右につき臺中州側の意向を打診すると

現在の所臺中州の候補地が全然軍部の問題になつてゐないことは今後の運動方法を困難ならしめてゐる併しながら州下官民が相當の決意を披瀝し軍部に折衝したことは好印象を與へたものと信ずる官民としては第一候補地たる南部某地については飛行隊敷地として不適當なりとの確信を有してゐるが此の確信は今後にかても變りはない、併し軍當局が慎重に調査の結果決定を見るに至つたとの事なれば軍部は充分その責任を負ふであらうから我々は此の際緘默を守り將來を注視すると共に誘致運動を斷然打切りたい

といふにあり過去二ヶ月に亙つて白熱化せる飛行隊誘致運動も結局軍中央部に對する最後の陳情電報によつて一旦打切ることになる模樣である

社會教化事業を視察

臺中州新高郡集集庄では昭和十年度社會教化事業に特に全力を注ぎ居るが今般更に一層之が進展を圖るため庄內社會教化委員、部落振興會役員三十名を以て社會教化視察團を組織し[illegible]七日午前七時三十七分發汽車で臺中州員林郡下二水庄、田中庄、員林街[illegible]の社會教化事業を視察する事となつた

集集布教所維持打合會

臺中州新高郡集集庄眞宗布教所は數年前地方有志の熱望に依り本山の補助を得て設立、現在に至つたが本山よりの補助も絕え經營困難となつたにつき今回郡守、[illegible]庄長夫人らが庄唯一の布教所の經營不振を憂ひ自ら發起となり集集愛國婦人會の手に於て之が維持に當らんとし[illegible]郡守官舍に於て會合を開き具體的協議をなす事となつた

商工主任會議

【臺中電話】臺中州產業組合[illegible]規定及び[illegible]細則打合の爲め招集された臺中州商工係主任會議は七日午前九時より州會議室に於て開催された、先づ[illegible]產業課長より規定及び細則につきこれを制定するに至つた動機を說明しその內容の可否につき種々檢討をなし終つて倉庫業の統一外二件についても懇談し正午散會した

濁水溪の人道橋 七月中旬竣功

【臺中電話】官營濁水溪の人道橋は昨年十月着工五月末までに竣功の豫定であつたが[illegible]の爲め遲延し七月中旬[illegible]工事を完了する見込である[illegible]

珊瑚の山（澎湖島近海で採れたもの）

嘉義の臺博分館 豫算大削減
規模縮小に決定

【嘉義電話】六日夜の嘉義市[illegible]會計課長[illegible]の觀光協會[illegible]補助取止めに就ての[illegible]二萬五千圓と內定[illegible]計畫[illegible]の計畫を進めて[illegible]分館[illegible]二萬五千圓を失つたので嘉義市の[illegible]自動車道路[illegible]たる爲めに嘉義驛に[illegible]

六日夜の市民大會 多大の感動を與ふ
豪雨を冒し三百餘名參集

【臺中電話】既報臺中飛行隊誘致[illegible]市民大會は六日午後七時二十分臺中[illegible]公會堂に[illegible]多大の感動を與へて同十時半[illegible]散會した

盛況を呈した 店員慰安會
"斗六商工會主催"

臺南州斗六商工會主催の店員慰安會は五月午後二時半より小學校に於て[illegible]

犯罪搜查演習 臺南司法警察官會議二日目

【臺南電話】臺南州司法警察官會議第二日目は實務演習に七日午前七時から「怪殺人事件」の想定の下に州下警察官の[illegible]

臺灣運輸の總會

【臺南電話】臺灣運輸組合では[illegible]

地方近事

金山 來る六月十日の時の記念日に當り臺北州基隆郡金山庄に於ては當日左記の事項を實施し大いに時の宣傳に努めんと計畫中である

一、宣傳ビラを印刷し一般に配付し時間尊重勵行の美風を獎勵せんとす

二、當日午前八時より金山青年團[illegible]

三、[illegible]正午に鐘鼓を打ち正確な正午を一般に知らす事

四、午前八時より午後四時迄金山庄役場前に標準時計を揭げ通行人に正時を表示する事

五、各部落[illegible]正午に[illegible]

竹東 新竹州竹東郡警察課[illegible]

彰化 彰化商業[illegible]

南投 臺中州南投郡[illegible]

斗六 臺南州斗六郡[illegible]

屏東市の特産 木瓜の增産を計畫
市內の全戶數に苗木を配付
栽培を大に獎勵

【屏東電話】屏東市の[illegible]

教化聯盟會議

[illegible]

一萬一千餘圓 組合の金を費消
夫婦抱合心中の未遂者

【花蓮港電話】昭和九年花蓮港[illegible]

黃麻栽培の割當

[illegible]

柳營庄長 後任決定す

【新營電話】新營郡柳營庄長[illegible]

讀者優待の映畫會開催
本社斗六取次店

[illegible]

プラタス島に 山下氏駐在

【高雄電話】[illegible]

組合を設立 岸壁使用人

[illegible]

映畫を地で行く捕物
四刑事と犯人が 飛沫を擧て大格闘
逮捕して實地檢證中、逃られ 追跡して再び捕縛

[illegible]

溪口圳に關して 勢力者が陳情
水の來ない埤圳の事情を 廳で調査するに決定

【花蓮港電話】[illegible]

改正地方制度の講習會

[illegible]

女子公校の保護者會

彰化女子公學校では[illegible]

會事

[illegible]

人事

[illegible]

婦人靴 蒐集家（百枚讀切）ペン・ボルト作 妹尾アキ夫譯
◎近世快人傳 夢野久作
◎魔術學 天城勝彥
ユーモア長篇 黃金遁走曲（阿部正雄）
續くらがり二十年 德川夢聲
◎烙印（後篇）大下宇陀兒
◎石塀幽靈 大阪圭吉
十分間の出來事 ◎マダムと女給 川口松太郎 ◎鼻のやきもち サトウ・ハチロー ◎人類萬歲 池田忠雄
動物小說 ×好機到來 M・キイパー ×慾と情と O・G・バイタ ×無料宿泊所 M・D・ハヴィランド
新青年 七月號 六十錢
外交八面鋒 堀口九萬一 ◎漫談 猪太原 禍二圭
ペダンチ大學 ◎世界ジャーナリズムの潮流 木村毅 ◎歐米新聞の比較 板倉進 ◎歐米グラフイック刊行物 谷口八郎 ◎國際通信機關と日本 加藤萬壽男 ◎米國水泳界の群星 米村
博文館 東京日本橋本町
アルセーヌ・ルパン 二つの層の女 新連載 モーリス・ルブラン作 保篠龍緒譯
遭難全集 ★生命を拾ふ 中保與作 ★ロッキー踏破記 旅川良太郎 ★山の遭難者 松永郎 ★空往く日記 田村高 ★盲腸敗俘襲失事件 廣瀬彥太 ★呪はれた列車 白鳥香一 ★友喰ひ民族 [illegible]
持ち寄り綺談會 出席者 大下宇陀兒・浅尾四郎・早見賀三 江戸川亂歩・甲賀三郎・水谷準 木々高太郎・小栗蟲太郎
長篇 最後の珍判（傑）カミ原作

天使（99）

（業上映）

横光利一　宮田重雄畫

八の十三

ダイヤ、アメシスト、エメラルド、眞珠、トツパーズ。と、とりどりに並んだ指環の中から　幹雄は。貞子の人柄と品格とに、一番似てゐるエメラルドを選んで、細いしなやかな貞子の中指にはめてみた。

「これが似合ふ。これにしよう。」

これで結婚の準備は　整つたと幹雄は思つた。

しかし、考へてみると　奇妙なものだと思つた。旅行に出る前にきつとどこかで結婚するだらうと考へて、凡そそれも京城あたりであらうと、ひそかに自分で見當をつけたのであるが、それが、そんな風に見當をつけたことのためにさて京城の地へ着くと、急に結婚したくなつて來たといふ自分。この自分の心がおかしなものだと、幹雄は思ふのであつた。何せかといふと、もしこれが京城ではなくて、神戸あたりに見當をつけたのなら、あるひは神戸も神戸で強みそこで幹雄も結婚してゐたかも分らなかつたからである。

「エメラルドの透明さは、あなたに打つてつけですよ。それともここまで出て來た記念に、京城は黄色だから、トツパーズの方が良かつたかな。」

「あたしは、エメラルドの方が好きですわ。」

このやうに二人は、仲の良い話をしながら、朝鮮ホテルまで戻つて來た。

部屋へ這入ると、テーブルの上へ、買つて戻つたショートケーキを並べ、さし向ひになつて食べたそれから、ビール。

「いや、シャンパンだ。」

と幹雄は云ひ直した。

シャンパンが來ると、貞子も暗默のうちに、いよいよ自分の結婚の始まらうとしてゐることに氣附いたと見えて、靜かな表情になると、ちらりと幹雄の眼を眺めた。すると幹雄は立ち上つて、シャンパンを捧げた。

「貞子さんの健康と幸福とを永久に祈ります。」

貞子も思はずさつと立ると、顔を眞つ赤にして、

「どうもありがたうございます。」

とお辭儀をした。二人はコップの縁を、カチツとあてて、シャンパンを飲んだ。

しかし、幹雄は、それでは物足らなく、急に誰か證人が欲しくなると、つかつかと窓の傍へ歩いていつて、カーテンを押げ、窓を開いた。京城の街の燈火が、さつと煌めいて、窓から室内に流れ込んだ。幹雄は貞子に、

「いらつしやい。」

と云つた。

二人は窓に並ぶと、

「われわれの紀念の地、京城に感謝します。京城よ。萬歳。」

とか、幹雄は眞面目に云つて、シャンパンを街に向つて捧げた。京城の街は黙つてゐた。それでも幹雄は滿足であつた。

二人は窓を閉め、カーテンを降ろすと、またテーブルの前へ戻つて來た。

細い金色の線の入つた白壁にとり包まれたこの部屋は、二人の結婚の場としては、極めて似合ひの典雅なところであつた。幹雄は部屋の中を見廻してから、

「僕はこれから、あなたと結婚をしたいと思ひます。」

と貞子に云つた。

「どうぞ。」

と貞子は小聲で云ふと、俯向いてしまつた。

二人はすぐそれから着物を着換へ、寢臺に上つた。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】衛生メモ（東京）

【九・三〇】家庭大學講座（臺北）水の衛生（第四講）醫學博士富士貞吉

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北　靜修女學校家事部考案）一、鰹の切身揚（炸酥魚片）（チャースーニイペン）二、夏大根の鶏おろし

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）發表、紹介事項（各局）午後の放送番組發表（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北觀測所發表）交通局告知事項　ニュース、[illegible]（レコード演奏）應援歌 一、早稲田大學校歌 二、早稲田大學應援歌…早稲田大學應援歌 三、慶應應援歌 四、慶應義塾塾歌…コロンビア合唱團

【自〇・四〇至五・〇〇】野球の中繼（東京）東京大學野球聯盟春季リーグ戰…明治神宮外苑より中繼…早稲田對慶應

【〇・五〇】經濟ニュースに引續き内地定期船入港時刻及臺灣列車時刻のお知らせ…[illegible]發表

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）お歌遊び「王様ごつこ」子供のテキスト七四ページ…お話芥川[illegible]　獨唱芥川田鶴子

【五・二〇】子供の新聞（東京）[illegible]五十二

【五・二五】英語講座（臺北中學科第二十七講）片岡治

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）うたのおけいこの時間（第八時間目）お祝ひを鳴らして（久保田宵二作詞、長妻完至作曲）…小關正男

【六・三〇】名所案内めぐり（東京、京都、熊本）一、十國峠（東京）駿豆鐵道線熱海箱根間バスガール…堀江千枝子　二、鎌倉（東京）鎌倉バスガール…若林光子　三、琵琶湖めぐり（京都）京阪丸車務長内貫義次　四、宮崎（熊本）宮崎遊覧バスガール松岡八重子

【七・〇〇】世界音樂めぐり（東京）獨唱…渡邊光子、同…平間文壽、管絃樂…PCLオーケストラ、解説　兄宇留木浩（妹）細田千鶴子、指揮…伊藤昇

【七・三〇】浪花節（東京）加賀席　木村東助

【八・〇〇】時事解説（東京）法學博士信夫淳平

【八・二〇】時報（東京）

【八・三一】人情噺（臺北）芝濱…三桝屋文雄

【八・五〇】管絃樂（臺北）JFAK管絃樂團、指揮一條[illegible]三郎　一、歌劇「ローエングリン」第三幕前奏曲（ヴァーグナー作曲）二、未完成交響曲第一樂章拔萃（シューベルト作曲）三、喜歌劇「メリー・ウイドウ」圓舞曲（レハール作曲）

最近著の雑誌

▲まこと（第二〇五號）▲旅苑（五月號）▲黎明（五月號）▲國光（五月號）▲交通時代（六月號）▲日本講演通信（第二百八十號）▲新聲版（五月號）▲ぬかご（六月號）▲刀劍と歴史（五月號）▲オアシス（六月號）▲月文（六月號）▲あら野（六月號）▲臺灣自動車界（六月號）▲東京株式取引所統計報（五月號）▲美術（六月號）▲大審院判決全集（第十七號）▲法律新報（第三百九十九號）▲佐（六月號）

萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

下宿屋讓　店若竹町元四國屋跡　寢具一切揃　電話貳貳〇貳番　山田信託部

玉突　營業中設備佳良の店事情有り格安にて讓る委細面談　電話[illegible]

讓る　新車入番付箱型プリモス　ズモビル　若竹町電二四六六　山田タクシー

寫眞師至急入用　臺北市[illegible]ノ十二ワカバ寫眞館

女中入用　三十歳以下のもの二名　大正町三　電二一七[illegible]

弟子入用　[illegible]

F―21

天下一品

萬

キッコーマン醤油

景品附特賣

大樽一樽　御買上毎に　洋式野菜丼　一個
小樽一樽　御買上毎に　刺身皿　五枚
半樽一樽　御買上毎に　刺身皿　二枚
八立罐一罐　御買上毎に　刺身皿　二枚
五立壜一本　御買上毎に　刺身皿　二枚
二立壜一本　御買上毎に　刺身皿　一枚
黒壜二本　御買上毎に　刺身皿　一枚

洩れなく進呈

特約店　臺灣全島

宮内省御用達　野田醤油株式會社

幼兒にわかもと

消化、整腸、酵素、ホルモン等の總和による本邦唯一の新しい栄養剤

いつもにアサヒ…が第一

止血劑

喀血
血痰　血尿
月經過多　痔出血
腸出血　一般外傷
紫斑病　血友病等

止血効果を極度に增强せる肺臟脾臟抽出止血劑　臨床各科に賞用せられ副作用なく價格低廉なり

トロムボゲンン「フジ」

「喀血の新療法」御希望の方に進呈

定價　10錠 .70　20錠 1.20　50錠 2.70　100錠 4.60

T15

株式會社　藤澤友吉商店
大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町

ノーシン

齒痛と頭痛にのんできく　効目→顔散

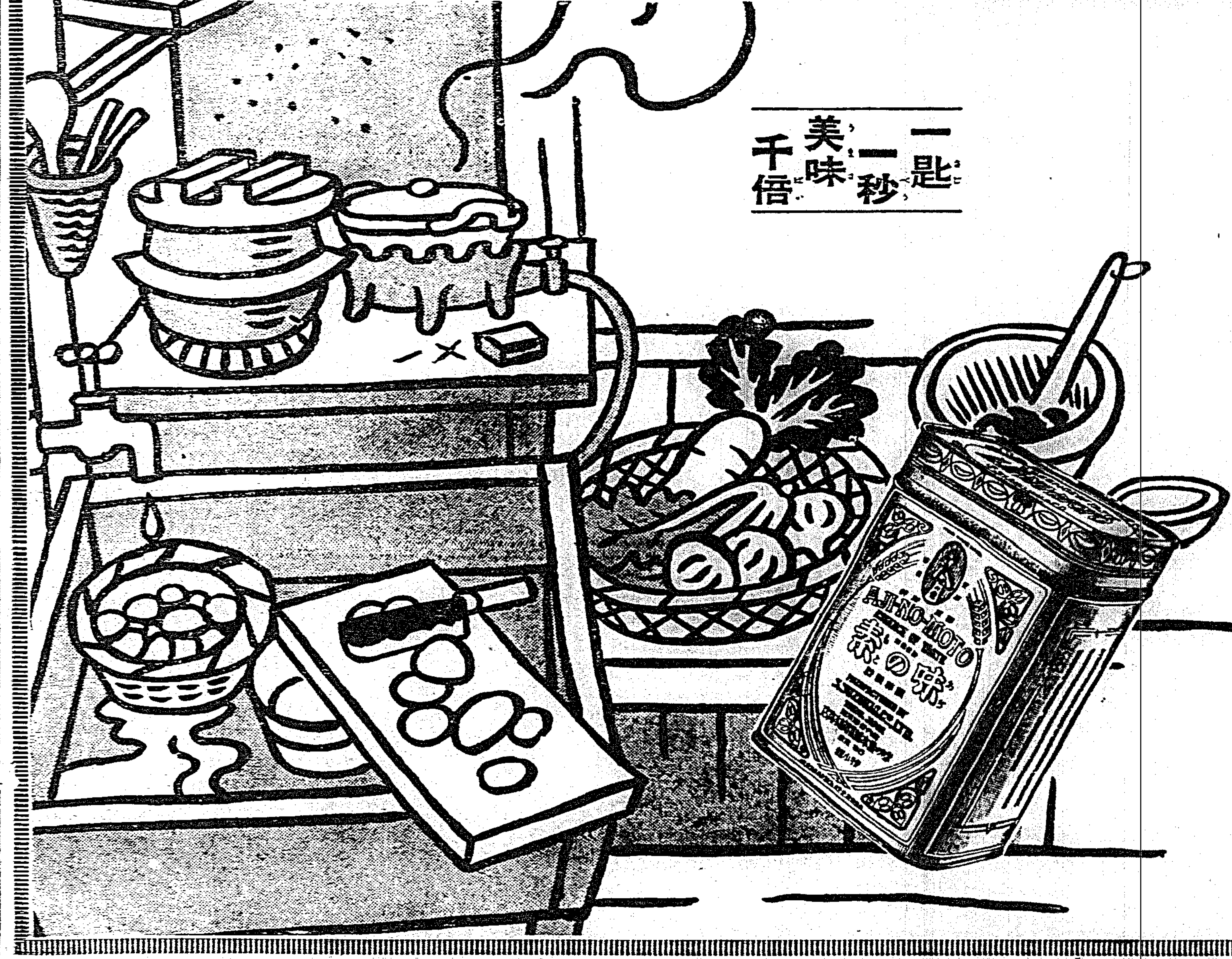
神經痛、ロイマチスに
歯痛の痛みを鎮め齲齒を強い丈夫にし
最近の良藥なり
試驗は夕方[illegible]

本舗　東京　大阪　[illegible]藥房

…タバコ
…のみなりや
…迷は
すに…

タバコのみの
歯磨スモカ

728　定價十五錢　あらゆる藥店化粧品店に　壽屋



味の素

（登録商標）

この一罐、臺所で幅をきかす

どんな材料も、この調味で美味の百％を發揮する

宮内省御用達　味の素本舗　株式會社鈴木商店

6―M

十年度上半期の臺灣米穀需給實績

當期移輸出は百九十三萬石

移出增、消費減の傾向

某所調査に依ば昭和十年米穀年度上半期（九年十一月一日から十年四月末日まで）に於ける臺灣の米穀需給實績は大體左の如くである

〔供給〕
九年十一月一日在米 [illegible]
九年二期米實收高 [illegible]
本期中の移入高 [illegible]
合計 [illegible]

〔需要〕
本期中の移輸出高 [illegible]
十年五月一日在米 [illegible]
本期中の消費高 [illegible]
合計 [illegible]

之を前年同期に比較すれば總移出高は約十五萬石の增加となり、島內消費高は約三十萬石の減少となつてゐる、之れ米價高による當然の現象であつて、從つて一人當りの消費高も幾分低下を示してゐる

米界雜感

一期蓬萊米の商戰漸く本舞臺

移出商は先づ順境

米界の現況、一期蓬萊米の商戰が漸く本舞臺に入らんとしてゐるが昨年と比較すると本年は今一つ氣が乘らないと見え移出契約高も百二、三十萬袋に過ぎない▲昨年は今頃迄に契約二百萬袋、同下旬には三百萬袋、四月初めには四百萬袋を突破するといふ有樣で大盛況であつた、本年は昨年よりも生產高が百萬袋多く移出力八百萬袋を下らぬといふのに契約高が昨年より逆に少いのは何ういふわけかといふと、不作の昨年だけに各地の商人が思惑的に正米を抱いてゐたことも蓬萊米の買氣を鈍らす原因となつてゐたが、一つは政府の古米二百萬石拂下げ改裝が商人の買手筋を警戒せしめて先物の契約が捗らなかつたことと出盛期には蓬萊產地から崩れるだらうと見越し買付けを愼んでゐたからである▲ところが拂下げが躊躇となつて期米は崩落する、正米市場には大仕手が現はれ盛んに買進み之に提燈がついてまだ中北部米が出廻らないうちに安値を早く出してしまつたので皮肉にも中部の蓬萊が出廻る頃には反動上げとなり安値より四、五十錢方引戻し期米も拂下げを恐れて正米の手當をせずにゐた人氣の裏が出て正米から引締り[illegible]

蓬萊伸惱む

【神戶七日發本社特電】[illegible]

前年の盛況に比べ紅茶の輸出は不振

出盛りの五月中の調べでタッタ二十七分の一

本年春茶の臺灣紅茶は前年に見た盛況影もなく輸出は極端に退嬰し餘りの減退振りに茶業關係者は呆氣にとられてゐるが、之を總督府財務局稅務課で調べたところによれば出盛期の五月中の輸出數量は僅かに四萬二百十斤、この價額た一萬七千九百六十二圓を示した前年同月の輸出數量百四十二萬八千九百七十四斤、價額七十五萬一千八百八十一圓に比較せば數量で百卅八萬八千七百六十四斤即ち三十五分の一以下に減退し、價額は七十三萬三千九百十九圓即ち四十七分の一以下に減退してゐる、一月以降五月末現在の輸出累計は數量四十八萬三千三百六斤、價額三十一萬九百五圓にして、前年同期輸出累計數量百五十八萬七千六百七十二斤、價額八十六萬七千七百十九圓に比較せば數量に於て百十萬五千三百六十六斤、價額に於て五十五萬六千八百十四圓の激減となる右に關し鈴木專賣局茶業試驗所長は次の如く語る

前年の臺灣紅茶の好狀は全く世界の紅茶生產國たる印度、セーロン、ジャバ三ヶ國協定による生產制限實施に惠まれたもので本年は生產制限比率を更に引上げて前年の一割五分が一割七分五厘に改訂されたので[illegible]

新竹の產米改善座談會

【新竹電話】[illegible]

阪神點描

臺灣博、北鐵代償、新阜頭

大阪支局 Y・S生

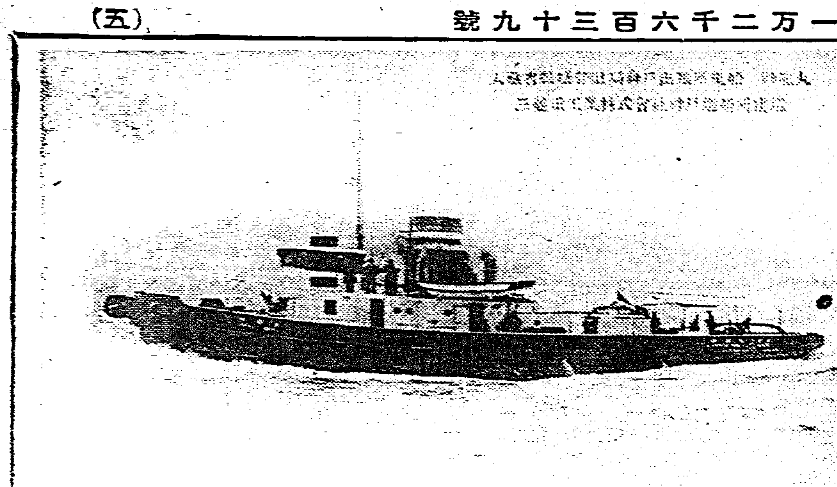
臺灣博に對する內地の關心は漸く本格的となりつゝある、各地の新聞も揃つて今秋は只一つ臺灣博だけだと云ふ風潮が見えるからであらう[illegible]

△

[illegible]

△

[illegible]



[illegible]

日露漁業條約改訂期迫る

外務、農林で準備に著手

【東京特電】日滿露三國間の懸案だつた北鐵の譲渡問題も解決したので、引續き日露漁業條約の問題の表面に現はれて來た、現行漁業條約は昭和三年一月廿三日當時の駐露大使田中都吉氏とカラハン氏との間に調印されたもので來年五月廿五日に滿期となるのである、もしこれを修正するなら期限滿了の一ケ年前に申出で一年以內に修正商議を終結するといふことになつてゐるので關係當局たる外務、農林兩省でしきりとその下準備をやつてゐるわけで、商議はモスクワで開かれわが代表も決定して[illegible]

漁業交渉

[illegible]

改訂

[illegible]

連日の降雨に夏茶は打擊

紅茶は取引殆ど皆無

これから夏茶に向はんとする時期に當つての北部に於ける連日の雨は茶の品質に影響を及ぼすものとして生產者並に茶商連は憂慮してゐる、茶葉は纖維的な雨に逢へば徒らに伸び過ぎて香氣に缺け、また製品に重みが足らぬ結果となるからである、殊に茶の取引狀態を見るに既報の如く春茶の一部は[illegible]

外地米生產費

調査尙纏らず

外地米生產費調査會の小委員會は[illegible]

滿洲電氣大會

八月下旬開催

[illegible]

滿洲向靑物は販賣統制が必要

罐詰類は受けがよい

眞室課長の土產話

[illegible]

ドイツ國立銀行が對外モラ延長交涉

昨年實施の對外債務仕拂期限延長を更に延ばす

【ベルリン六日發本社特電】ドイツ國立銀行では昨年來實施し來れる對外債務仕拂延期が本年六月三十日を以て滿了するので、昨年同期の外國債權者に對し更に一ケ年間のモラトリアム延長交涉を開始した[illegible]

臺北驛五月中成績增收

[illegible]

近く認可となる臺北州柑橘同業組合

將來は三州で聯合會

[illegible]

中部蓬萊の出廻遲る

基隆へ九十袋初出廻り

[illegible]

對岸からの木材輸入も活況

復興需要の刺戟で

[illegible]

基隆稅關區五月中統計

[illegible]

フランス銀行の夥しい金流出

實に四十八億法

【パリ六日發本社特電】[illegible]

ソ聯社會保險

[illegible]

基隆市五月中手形交換高

【基隆電話】[illegible]

商況（七日）

臺中米價

[illegible]

島內肥米

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

各地期米引跡氣配

[illegible]

各地正米

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島雜觀

【大阪七日發】[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

大株雜觀

【大阪七日發】[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

東京株況後場

【東京七日發】[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

大連特產前場況

【大連七日發】[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪綿花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪淸算

[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

銀塊

大連銀票前場況

【大連七日發】[illegible]

ウテナ バニシング 雪印 クリーム

東京本郷　久保政吉商店

雪印召さる皆様は
いつも輝やく健康美
日ヤケも、ニキビも
御心配御無用

まづ基礎工作

何はともあれ地肌から
すつきり匂ひ出るばかり
魅力のこもつた色白さと
氣品のある明朗感とを
まづ雪印クリームで
作出さねばなりません

そのまゝお素化粧に
白粉の下地に
日ヤケとめに
おヒゲソリ後にも

無脂肪性　三十二錢、六十四錢

ウテナ粉白粉　二十五錢、五十三錢 ―三十二錢―
ウテナ水白粉　三十二錢、五十三錢

オークル一號・オークル二號
ナチユレル・白色
健康色・ブルン
肌色・濃肌色

「雪印」召してゐるお肌なら
ほんのり輕く、美しく
白粉が本當によく映えて
お化粧くづれなぞ致しません

東京特製 明麗ゆかた 五千五百反 贈呈大懸賞

十萬名様に賞品を差上げます

締切はもうすぐ……

大懸賞課題

一、水谷八重子さんの使ふ白粉は何でせうか？
二、この懸賞の賞品は何ですか？
三、あなた様のお名前御住所は？

右の課題のお答をウテナ化粧品の空函の裏面に明記して、封書（四匁まで三錢）で東京市本郷二丁目ウテナ化粧料本舖大懸賞係宛御郵送下さい。（用紙は別紙も可）

正解者の中から抽籤で七月中にすばらしい賞品をあなた様のお手許へお送り申上げます　お一人で何度でも構ひません。

締切　昭和十年　六月三十日
發表　昭和十年　七月中旬　東京日日　大阪朝日　[illegible]

10.6—矢1

第一審の求刑通り 罰金は二千圓が適當

スパイの嫌疑は認め難い

怪船事件＝中村檢察官の論告

午後一時再開劈頭中村檢察官は立つて一審檢察官の求刑通り船舶を沒收し併せ罰金二千圓に處すべきであるとして左の如き論告をなした

被告人は四月七日午後四時五十六分に不開港である馬公に入港投錨した事は明瞭でこれは爭へない事實である、けれども被告は無罪を主張するため次の如き

一、馬公が不開港である事を知らない事

二、海難を避けるために馬公に入港したものである事

の二點を辯護の一つとして航海者の指針である書物テイナシー中の記事を引用してゐるが併しこの記事とて

『馬公はジャンク船の寄港する港である事を書いてゐるのみで決して汽船の寄港する港であるとは書いてゐないものである、それにも拘はらずジャンク船の寄港する港であると書いてあるからと云つて直ちに汽船が寄港しても良いと云ふ樣な辯明は通らないものであつてこれは斷じて被告の

辯明が　通らないものであると斷定して良いものである、それに被告は久しく船員として東洋航路の生活をした事もあり船長役を勤めたものであり乍ら馬公が不開港である事を知らないと云ふのは全く信じられない詭弁であり、且つ又檢察官の取調べに對して不開港である事を知つてゐたと述べてゐるし更に同船の機關長及二等運轉士の證言に徴して見ても被告は馬公を不開港であると知り乍ら進路を選びその他の自分自身の便宜上により馬公に入港したものであると斷言して居り當法廷に於ける被告の馬公を不開港であると知らないとの陳述が如何に詭弁であるかを立證するに餘りあるものである、又當日の被告の入港した當時の馬公の氣象は何等海難を避くべき危險無く又よしんば颱風の氣象通報に恐れをなして入港したものであるとしても當時の狀況よりして高雄その他の港に入港し得る條件がありこれらは要するに被告は全く遭難の危險及びその他の理由無く自分自身の便宜により馬公に入港し正當の理由無くして帝國の不開港を

侵した　ものであると斷ずべきである、次にスパイ問題であるが軍部當局者で無くとも苟しくも日本國民である以上は不開港の港に入港した外國船舶に對しスパイではなからうかと嫌疑をかける事は當然であつて檢察局及び當法院としても特別陳索に附してこの事實を極めるべく慎重取調べた結果何等スパイであると認められるべき證據が無い許りでなく、當時ルソンその他各所に颱風があつた事は事實であり、更に被告が所有してゐる航海日誌に記載中の颱風發生の無電記事も綿密調べにより偽りでない事を立證されてゐるその上馬公入港の三時間前に颱風は解消せりとの無電が入りしが午後一時半頃にブリッヂで船長に渡したとの無電局長の證言は全く被告の陳弁と相反せるものでこの無電局長の證言は前後に於ける供述を變へてゐて何等信ずべきものが無い許りでなく明に他の證人を取調べた所によれば同時刻午後一時半頃には被告はブリッヂに居ず寢室に居た事が立證された次第である要するにスパイであるとの嫌疑をかけられても事實にはスパイであるとの何等の

證據が　無い以上司法權は單なる想像をもつてスパイとして罰する事は出來ないのである、船舶法第三條にある『情狀重き時は船舶を沒收する事を得』との但し書は被告がスパイ行爲をしたとか密輸を働いたとかその他の犯罪の如き場合を指すべきもので、本件の如き颱風の氣象豫報を恐れ海難を避けるための意思の下に入港して來たものに對しては當てはまらないものであると解すべきものである、尚今假りに被告の行爲がスパイでありその情狀重きものであるとしてその船舶を沒收すべきものであるとしたら被告に科すべき刑罰は單なる罰金刑ではなく懲役九年以上十二年位の重懲役に處斷すべきものである、故に司法官の要求する司法權として不開港を犯した科刑を避けて司法權の擁護と云ふ立場を明らかにするためにも本職としては一審の檢察官の求刑の通り罰金二千圓に處するべきであると思料するのである

スパイ行爲なし 避難の爲の入港

五辯護人の辯論

いよ〳〵辯論に入り

蓑和辯護人

劈頭病を押して辯論の先陣を承はつた蓑和辯護人は立つて我々も日本國民である限り國防の知識に就いては敢て人後におちるものではないが今回の被告は決して斯く傳へらるる如きスパイでないと確信したるが故に病を押して法廷に立つたものである、この[illegible]

長尾辯護人

次いで長尾辯護人は

この事件は臺灣のみならず內地に於ても又倫敦にてもヘーグにても盛んに論議されてゐる、此の如く世界的にセンセイションを捲き起したのは事件勃發と同時にスパイ行爲であることが確認された如く軍部有力者によつて傳へられたためである被告の確定前此の如き宣傳は吾々甚だ迷惑であつて

とて本論に入り

被告の行爲はスパイにあらず又海難をさけるためである

と斷言し、當時の颱風狀況を詳述して[illegible]

望遠鏡　を用ひたことはあるもこれは[illegible]スパイは何人も知り得ない[illegible]

岡田辯護人

次いで東京から態々來臺した岡田辯護士は[illegible]

金子辯護人

金子辯護人は[illegible]

第三區　は[illegible]

安保辯護人

安保辯護人は[illegible]

林陸相が墓前で一筆

【東京七日發】[illegible]

ささやかながら 美しい日暹交驩

ブンナーグ氏を招き 昨日建成小學校で

臺北に滯在中のシャム國[illegible]ブンナーグ氏一行は七日午前九時半から氏の小學校時代をうけた思ひ出の建成小學校を訪れた[illegible]

貴族と　して[illegible]

國民歌　[illegible]

（寫眞は日暹交驩會）

臺北市の公會堂 十三日上棟式擧行

鐵筋コンクリート工事が終了

[illegible]

帝人事件公判 廿二日開く

七日辯護人の打合會

【東京七日發】[illegible]

復興に就いて 有難きお言葉

神戸で中川總督語る

【神戸七日發本社特電】[illegible]

川村事務官談　[illegible]

稔の指紋を發見 全國各地へ照會

基隆で船客名簿調査も開始

[illegible]

風潰　[illegible]

有力　[illegible]

基隆の有閑マダム 花札賭博で檢擧

有力者、官吏の夫人も交り 親爺連中に大恐慌

【基隆電話】[illegible]

中村總領事談　[illegible]

刑法によつて 處分する意向

茂木副領事の處置

【東京七日發】外務省では今回の[illegible]

茂木副領事を 休職處分に

【東京七日發】外務省では失踪した茂木副領事[illegible]

新嘉坡から 見事な大海龜

臺博へ邦人が寄贈

[illegible]

白耳義から 義捐金

バン・ルーイ商會が五千フラン

[illegible]

新帝展反對の 氣勢が擴大

各畫會が大同團結し 不出品同盟を結成か

【東京七日發】[illegible]

一番ケ瀬課長談　[illegible]

吉田慶伯談　[illegible]

荒木理事談　[illegible]

臺北に疑似流腦

[illegible]

記念日に角力

【基隆電話】[illegible]

カード階級養鷄 獎勵

臺北州文山郡新店庄方面委員では[illegible]

臺北基隆間に 新列車運轉

九月末まで

[illegible]

上りA 臺北發午前七時四〇分[illegible]

下りB 基隆發午前九時五十五分[illegible]

臺北着六時三七分[illegible]

同（C）基隆發午後六時二五分臺北着七時（途中各驛通過）

英ヨット出港

【基隆電話】かねて基隆に入港してゐた[illegible]

湖口信組事務所 の落成式擧行

【新竹電話】新竹郡湖口信用組合事務所及び農業倉庫新築落成式は七日午後二時四十分より[illegible]

音樂會の演奏

今夕新公園で

△慶祝會　トバニー作曲
△森の響　瀬戸口藤吉編曲
△舞踏　ヨハンストラウス作曲
△騎兵　スッペ作曲
△オスマンパシヤ　シヤーマン作曲
△仲秋の月　臺北音樂會編曲
△森の水車　アイレンベルク作曲
△サーカス　レバースト作曲

けふの催し

△臺北社會人野球リーグ鐵團對CB第一回戰　午後一時半圓山球場
△臺北對抗水上競技選手權代表候補水上競技記錄會　午後四時半東門プール
△淡水中學陸上競技會　午前七時半同校校庭
△望月省三氏水彩畫個展　榮町講堂
△山川八道氏退曲獨演會　午後七時から城東會俱樂部にて
△臺北音樂會演奏　午後七時から新公園音樂堂にて
△邦樂演奏會　午後六時半より高商講堂にて
△壽小學校二十周年記念追弔會　午後二時から壽小にて

けふの天氣

▲臺北地方　東の和風雨後曇
▲北部地方　東の和風雨後曇
▲昨日の最高氣溫七十四度五分（午前十時）

（臺北測候所發表）

松竹映畫　主婦の友所載　菊池寛作　川崎弘子・大日方傳・三宅邦子共演　トーキー　一つの貞操　大岡越前守　切腹　結城一郎・尾上菊五郎・阪東橋之助　天晴れ久六　高田浩吉・森さく子・小泉　松竹ニュース　新興の眼　第二世界館

十三日まで　大評判　金色の魘氣樓　戀のペーヂエント　PCLオールトーキー　あるぷす大將　新高舘

怪蘭船控訴審公判
傍聽者冒雨擁到法廷
法院內外警戒十分森嚴

怪蘭船泗濃號控訴審公判七日午前八時。於臺北地方法院第五號法廷。由山脇裁判長主審。樺島、鐵治兩判官陪席。中村檢察官干與開廷。此事因管轄移管。世論囂々。午前四時。臺北在鄉軍人聯合分會員。爲新國防强化。參拜建功神社。即到法院。佇待傍聽。午前六時。法院前早已人山人海。豪雨中官員各喫握飯。現出非常時風景。法廷內外。平林憲兵分隊長總指揮。憲兵二十餘名出動。法院外警官戒備。午前七時四十分開廷。傍聽者百餘名入廷。

特別傍聽席有高橋法務部長。服部、門脇兩少佐。石川州警務部長。根井州高等課長。南署長。森田督府警務課長。山本督府保安課長代理。大里法院長。古山檢察官長。傍聽席有多數在鄉軍人傍聽。八時半岡田。安保。蓑和。金子。長尾五辯護人入廷。未幾船長進阿麟年四十一憔悴入廷。四月七日。不法入馬公要港部被捕以來。恰囹二個月。復立法廷。山脇裁判長以下入廷。滿場寂然無聲。

避風以外別無他意
船長極力供述陳辯

一同起立。山岸翻譯。高渣英語兩通譯宣誓。山脇裁判長宣告以大日本帝國天皇御名裁判。中村檢察官略述其無正當理由。投錨於馬公之起訴理由。即審理事實。訊問住所。職業。財產。兩親有無。屬合社。學歷等。被告自供於千九百二十一年。入現會社爲三等運轉手。週來操縱觀光船。驅驅歐州洋上。昨年十二月爲船長。海上生活十五年。千九百三十二年。初到臺灣。四入淡水港。

裁 問以知悉南支那海氣象否。

被 未曾研究。

裁 知爲有名颱風發生地帶否。

被 固知之。然實未曾遭遇。

被告自供於東洋。操縱最大四五千噸。最小三百噸級之船。次審理從淡水出港。至馬公港之事。

裁 航路變更時。由獨斷歟。抑合議歟。

被 決定權在船長。而高級船員亦商之。

被告自三月二日。爲泗濃號船長。否認此船僅能耐海浪之下級船員證言。極稱無抵抗力。且云無電技師怠惰。不聽船長命令。時出反抗的態度。懇求同情。

云港灣稅之事。代理店應納。余無關係。

及裁判長追究。云至高雄伴爲不知馬公係不開港場。始知。被告於淡水碇泊中接至急廻航新嘉坡之命。翌六日午前十一時半。乃由淡水出帆。至正午針路西向。望指定地。以最短距離南下。然翌七日午前八時。於距馬公西南六十五浬處。決定變更航路。有利陳辯。

裁 馬公係要港。乃不開港場。知之乎。

被 雖知爲要港。然我克船出入。料入港無妨。

裁 被告對檢察官。豈不自供航路變更時。已知爲不開港場乎。

一喝之下。彼則舉手搖身發現其本性。受官注意。謂馬公入港時。在燈臺前作信號。無人答應。乃進入。裁判長問以七日午後二時。豈不接颱風解消之報答云無。官問以航海變更理由。答云不然恐於香港海面遭難。問以避馬公理由。則供爲最近距離。颱風後廻航爲有利。得於日沒前到着投錨。港灣稅不用。出港容易云々。

勿弄詭辯
裁判長一喝

裁判長示以航海案內書。責其勿弄詭辯。未遭危難便輕率入馬公港。乃輕視帝國。無視國際信義。雖怪被日爲偵探。被告答云非輕視日本。勿疑爲偵探次安保。長尾。岡田各辯護人追訊問。正午終了。一時再開。

島豚輸出七千頭
至年末按七萬頭
金額凡三四百萬圓
一躍爲重要貿易品

臺灣產豚。于南華方面博好評。輸出意外增加。據督府殖產局所接情報。彼地需要。以臺灣豚之肉質肉味。斷然占據壓倒的優越地位。大博好人氣。且爲產肉豚輸出之開始當時銀價百十七圓。而近日漲至二百圓左右。臺灣現在市價。百斤二十圓程度。在香港可售四十圓。雖扣除運賃諸費。頗爲有利。故對島產肉豚需要益增加輸出商定購者驟至。自輸出以來。迄今已達七千頭以此情勢推之。于本年度末。確有五萬頭至七萬頭假總輸出爲五萬頭。一頭平均百三十斤。百斤價按四十圓。則有二百六十萬圓。若輸出七萬頭。爲三百六十四萬圓。即于向來臺灣輸出貿易表。全然不載此肉豚者。一躍爲本島產業新收入三四百萬圓。現在臺灣內豚飼育數百八十萬頭。其中島內消費年約百七萬頭。餘剩六七十萬頭。且飼豚異于他畜。繁殖力旺盛。由其飼養法如何。得以短期成熟。可以應其需要。而增加生產。現在內地原豚九十五萬頭。而生產消費豚。同爲九十五萬頭。若隨南華南洋需要增進。可以輸出百數十萬頭。爲是于本島肉豚輸出貿易。前途放出多大光明殖產當局。乘機努力。對豚疫撲滅過進。一面制定輸出統制關係法規。使勿擾亂需要市場。加以最善注意者。爲喫緊要事。現正就此進行研究。如是壓倒全世界市場日本製商品中。本島產內豚。亦博得一種目。督府當局。多年不吝努力及費。對豚種改良。或生產獎勵之目的。今已見踏出第一步也。

在外軍部俄然硬化
中國再不誠意
且發最後通牒

上海七日電。我軍要求華方態度。頗不誠意。再或曖昧。我軍斷然發限期最後通牒。而採自衛手段。在外軍部。俄然硬化云。

武力解決
或所不要
使館當局發表

上海七日電。事態緊張。我大使館當局。對外人記者。發表如左。現在華方。既容我軍部要求一部分。其他事項亦信今後見容。不須武力解決。

花蓮港廳
時記念日
按配宣傳單

來十日爲時之記念日。花蓮港廳。特于是日。爲尊重時間。定時勵行並改善一般生活樣式。基于左記實施要項宣傳。而對各支廳長。警務課長。街庄區役場。教化團體等發通牒。

一、配付時之記念所關宣傳標及傳單。
一、警鐘。報知機及汽笛等。以正確時間告知。
一、開講演會。
一、非常召集。
一、調查時計之有無。

又教化團體。選擇其中之最適當事項。努力于舉實績。

霞海城隍祭
並開總會
改選理事

既報臺北霞海城隍廟。去六日午後三時。在城隍廟。依年例致祭。延圓山臨濟寺僧侶誦經。會長林清敦氏上香。讀祭文。來賓各種王氏其他拈香。會員拈香。四時。鳴奏樂退席。即到蓬萊閣。開第六回祭典總會。林清敦氏報告會務。專務理事陳乃蔘氏報告收支決算。一年中收入。凡金紙灰。道士壽祭料。金牌處分。利息其他。合計七百餘圓。全部用於祭典其他費用。又昨年中城隍廟修築經費。募集及獻納四千百六十一圓合利息計得四千百六十六圓七十二錢。除工費落成數等。尙存百六圓八十一錢。四月間充爲新竹臺中兩州震災救恤。次理事三年任滿改選。一區黃金鑾。黃丙琳。二區林清敦。林溪山。三區郭金鑾。郭聰明。四區陳乃蔘。辛存。五區陳乃蔘。鍾阿三諸氏當選。近日將互選理事長會員百三名。該廟自六年前林清敦氏就任會長以來。北所計畫之義勇公落及位牌修劍。廟堂破漏修理。屋蓋棟宇重新三事業。經已實現云。

無腔笛

高敬遠君。歐米之行。自初所帶旅費。恒恐不足。比到獨逸。因知專特拉吱府。對外國旅客之遊其國中者。特別照料。獎勵久留。故其豫定行期。欣然爲之變更。而於伯林。特延時日。最近邦幣百圓。值德幣七十馬克。得該政府。貼以五成。是百圓之金。輙浮五圓。大抵此項之款。隨馬克行情以變動。客秋十月。本邦留學生中最高有支取八成者。最低亦不下四成。普通五六成一般旅客。無不德之。惡總統此等政策。爲獨逸所獨有。而君之歸也。轉有相當剩餘。頗之。不亦宜乎。

至午後五時半告畢。此次視察。各員頗有所得。

基隆郡下
庄長會議

基隆郡。去十七日午前九時半。在郡訓示室。開庄長會議八日續開。議提出事項如左。大部分。皆關于今秋之選舉云。

一、諮問事項。改正地方制度趣旨普及徹底之件外一件。二、協議事項選舉違反防止所關之件。外一件。及指示事項十七件。注意事項十二件云。

鮮人欲渡滿
被刑事拘去

斗六郡斗六街朝鮮人宋克星。所經營之明月亭。被當局兩次。命其營業停止故于日前。將營業權一切讓渡于朝鮮人朴某。而與雁人尹光澤兩名。欲渡滿洲出發中途。突然間被松本刑事捕住留置。內容附諸秘密。聞似乎宋曾投誣警官。現由高橋司法主任究辦中。

宣言糾彈辯護人
關泗濃號汽船事件
海友及馬公鄉軍海軍部

高雄海軍海友會。與馬公在鄉軍人分會海軍部協同六日發宣言如左。荷蘭汽船泗濃號。不法投錨事件。吾等在鄉海軍人。異常關心。自不待言。雖然事經司直之手審理事。而極持靜觀態度。而于臺南地方法院第二審々理中。被告辯護人等。以海友會其他。有不穩言動。毀造虛構。然海友會。決無如彼告辯護人等所言之事實。乃屬僞之陳述。彼等辯護人等所爲。反自汚辱司法權之神聖。而侮辱海友會。斷不能容。茲乃促其反省。同時必糾彈其責以雪辱也。

軍機擁護祈願祭
雨中詣建功神社
鄉軍北市聯合分會

帝國在鄉軍人會臺北市聯合分會。于七日午前四時在建功神社神前。舉行國防安固軍機擁護祈願祭。會員五百餘名。皆冒雨參集于社前。一同旣整列。堀內聯合分會長。對會員訓告。並號是日之公制。鄉軍言動。不可法廷內外特要注意。而加以訓示。次佐藤社掌上奏祝詞。繼乃宣誓。由是堀內聯合。濱武。能澤。淺谷。松尾各分會長。各代表其分會奉奠玉串。會歌合唱後。高唱大元帥陛下萬歲。祈願祭告畢。其時一部會員欲得法院傍聽券。于雨中直赴法院也。

臺中州產組營農倉
制定監督業務規程
去七日開商工係會議

臺中州下產業組合經營農業倉庫。現多至三十處。稱全島中最發達者。從來對農倉。事務處理上。無設監督規定。殆無統一。種々不便。今回爲期監督完備。及斯業堅實發達。擬制定產業組合經營農業倉庫監督規程。現起草案中。按六月下旬。以州令告示。又爲組合利益計。對農業倉庫法施行規則以外。制定農業倉庫業務取扱細則。同時告示。關此監督規程。及辦理細則。去七日午前九時。在州會議室。召集各市。郡商工係主任。開磋商會也。

七日地震
震央淸水街

七日午前十時五十分。在臺北地方。有人體感覺程度之地震。右據臺北觀測所。發表如左。

一、發震時。午前十時五十一分十八秒。一、初動方向。南々西。一、初期微動。經過時間。有十八秒
一、最大震幅。約八百ミクロン。一、周期。一秒。
一、總震動時間。十五分
一、各地震度。臺中弱震。臺北。臺南微震。一、震央。距臺北西南約二十粁處。在淸水街附近。深度甚淺。震央地方。似無被害也。

臺中州各中等學校
爲監視生徒防其不良
組校外教護聯盟

臺中州下各中等學校。爲生徒放課之監督機關統一連絡。組織臺中州下中等學校々外教護聯盟。經作成聯盟規約。近日中再催協議。然後開發起人會該聯盟主要事項。在此非常時局諸生徒放課後。漸趨于不良。爲欲防止目的與官署學校及社會各般施設機關連絡提携。嚴重監視生徒生活情況。右係全島中最初設之機關。一般多大期待其成效云。

銅門教育所
兒童奇病
復發作五名

旣報花蓮港支廳銅門教育所兒童。發生奇病。去六日復發。生五名。松本警察醫接報。急赴教育所。就患者檢視。檢溫。及調査發作時之症狀。及發病經過等。意識狀態。今回發作者。卽四年女生四名。一年女生一名。計五名。是日午前九時半發作。採食雜草。並持大石卵。及執竹棍。毆打他生。至正午始歸鎭靜。據病者所談。發作中所爲之事。全然不知。而視飯若糞。視小石若餅餌。恢復後。感輕度之頭痛而已。心身別無有異。右據松本警察醫談云。南洋方面。有アモク之發作的症狀。以無意識殺人。以外世界中文獻尙不見有如斯之發作狀態者。病名其他。現調査中而診斷結果。患者五名中羅瘋疾者。有三名也。

沙鹿北勢坑
再起强震
家屋全壞十五

大甲郡沙鹿北勢坑地方。七日午前十時餘。再起强震。有相當被害。家屋全壞十五戶。半壞四十四戶大破二百十一戶。受傷者一名。而同地公學校分敎場大破。遂至授業中止云

宜蘭農林酒精發火
學寮助手負重傷

宜蘭郡宜蘭街金六結字七結百番地林源慶君。年二十五。奉職於臺北州立宜蘭農林學校々寮。爲書記助手。去五日午前九時四十分。在該學寮室內。將補之酒精。欲移于小瓶一時爆發。火燒病室。幸白晝。兼學生正授業中。一齊趕到現場。極力撲滅損害無多。只有室內書棚並帳某之頭部。及手足被燒。負傷頗重。隨昇入宜蘭醫院急施治療。診斷要四週間云。

彰化
總代碰商

彰化神社。七日午後一時。在同社務所。開總代碰商會。是日佐藤市尹。拔井郡守。總代多數出席。碰商事項。爲官租地脫耕外數件云。

體育講習

彰化市敎育會。爲圖學校職員體育研進起見。訂來二十四起三日間。在第一公學校。開體育講習會。參加出席者百餘名。指導者爲州草川體育主事。每日午後一時開始云。

嘉義
夜捕逃犯

嘉義署渡邊張兩刑事。六日午前一時。在市內西門町遊廓前捕一舉動不審者。詢問後。始知爲東石郡東石庄副瀨六十四番地黃林八角。年二十五。似竊犯。乃照會本籍調查云。

刑事講習

嘉義署木崎司法主任。梁山綱部補及嘉義郡警察課堀舖司法主任。同郡竹崎分室青崎民雄分室兩主任。六日赴臺南州警務部刑事々務講習云。

詩壇

春日神社 國彬 周文俊
山上蒼松欲插天。煙籠萬叢夜生煙。抵今春日人如蟻。攜手同來拜殿前。

京都
不獨繁華夸有名。美人艷色噪西京。英嗟頻顧周郎眼。可得怡情且寄情。

京都遊廓
祇園春色日芳菲。欲買花枝願不違。莫怪多情狂杜牧。揚州十載却忘歸。

知恩寺不知時梅
孤山移種幾何時。名號而今尙不知。但是天寒開放早。寺前已有向南枝。

北州同聲聯吟
蓮塘 林述三選 杜仰山

豐國寺無限鶴放。飼何須學鶴公。是誰彫刻勝天工。有晴惟恐高飛去。畫壁龍眞此例同。

左四右十 吳紉秋
堅沼廬山可比倫。亭々服日絕纖塵。船撐水面歌西子。肉露鷗頭豔太眞。翠蓋將開嬌欲語。紫鶯入睡夢初新。憑欄十里荷香撲池上煙波池外人。

右四左五 劉夢竹
綫放仙葩不染塵。波痕遠異浣紗津。品高莫怪濂溪愛。詩雅還憐康樂新。沿道船衝深淺綠。成群魚戲水翻銀。羨他竝蒂花開日曲沼仍留五月春。

右五 李雨傳
朵々江邊姊妹親。並頭忍折最羞人。敎頭說愛千秋上。康樂詩誇五字新。畫舫歌聲何限意。蘇臺曲調不勝春。無窮別樣紅深處。英作橫塘問妾身。

左六右避 杜仰山
半畝田田綠意新。鴛鴦卅六水如銀。涉江遠採吟騷客。攏艇重逢唱美人。初日詩篇愛康樂。深潭情緒異汪倫。鑑湖佳句濂溪說我亦臨流觸發頻。

右六左十八 莊芳池
亭々玉立絕纖塵。逼醒紫芸三面春。夢入蓬萊仙境眞。靜。高擎翠蓋一池春。風吹深瀲波痕雜。雨打荷喧水調新。自有濂溪心賞在愛花底事說無人。

定例閣議

東京七日電。七日定例閣議。午前十時。開於首相官邸。除林陸相外。各閣僚出席。先由岡田首相。所述如左。對第二回審議會總會諮問案。目下在調查局。整理案文。諸閣僚。如有希望。願此際述之。又山崎農相。至十四日不在。諸問案決定。延至十四日閣議。次由廣田外相報告華北情勢。大概如左華北問題。目下於外務陸軍。及在外軍當局。緊密聯絡。同其步調。而爲國策。順調而進。今者。歐米諸國。各採靜觀態度。商相。藏相。遞相。二、三質問。尤要望外務陸軍兩當局。萬全處置。廣田外相。山崎農相。又說明漁業條約改訂交涉方針。對大田大使訓令案。求閣僚諒解。內田鐵相。說明關門隧道實線計畫。同十一時四十一分散會云。

日俄漁業條約
近在俄都交涉

東京七日電。日俄漁業條約改訂方針。七日附諸閣議。求其承認。廣田外相七日午後。電飭大田駐俄大使。指示方針。正式交涉。近擬於俄都開始云。

華北問題
閑院總長宮殿下
參內謁聖奏聞

東京七日電。閑院參謀總長宮殿下。七日午後一時半。參內謁聖。關華北問題。委曲奏聞云。

外相會首相
說明報告

東京七日電。廣田外相。七日閣議前。午前九時五十分。到官邸會岡田首相。將最近華北情勢。並國民政府態度。說明報告云。

駐華北交代隊
一師所派夜發
其他今明日

東京七日電。當奏請御裁令之華北駐屯交代部隊乃於下命師團第一(東京)。第四(大阪)。第七(旭川)。第十二(久留米)各師團。編成派遣部隊。乃第一師團。訂七日午後九時七分發東京驛。其他派遣部隊。亦今明日中啓程。第一、四、七各師團部隊。集於大阪港路到門司。與十二師團派遣部隊合。向華北而發云。

喜多大佐赴津
傳中央訓令
並視察現地

東京七日電。參謀本部喜多大佐。七日午後九時半發東京驛。急赴天津。爰與梅津司令官。酒井參謀長。高橋北平武官。其他在外部隊主腦部會見。傳中央部對華北問題之重要訓令。並將現地情勢。詳細視察云。

磯谷少將到津
與在華北武官
議處時事

天津七日電。磯谷少將。七日午前七時五十五分。偕本野書記官。大平大尉到津。即與梅津天津軍司令官。以下在華武官首腦部。關華北問題。同午前九時四十分。在司令部會議處置。華方官民。咸爲注目云。

外人大貿易商
料軍事行動
退去天津

天津七日電。當地外人方面。對華方不誠意。目其發表最後通牒。以重大決意。開始軍事行動。非常動搖。當地最大外人貿易商。六日早已閉店。退之他去云

續赴天津
于軍續之保定
商震軍先發隊

天津七日電。商震氏麾下第三十二軍。六日一先發隊。既赴天津。又使副官四名先行。準備移駐。商軍入津。於是開始。于學忠第六十一軍。連日移去保定。昨日于自保定赴北平。別同意欣之。並議於部退去。六日夜歸保定云。

拒華軍駐津
華民最歡迎
外人似亦好感

天津六日電。于學忠軍。合於六月中。自天津一帶撤退。與商震交代。我駐華軍。此際且求厳守閣匪事件議定書。如其明文。於天津市內。及其近郊二十華里以內。不得駐屯。此等方針。中華民衆。所最歡迎。外人方面。亦表好感云。

日本若占華北
米或表示强硬意思
亦未可知英國或同步調

日本或見兵占據北平河等[illegible]

北署衛生係
對賣擔等
命改善衛生

北署衛生係。鑑今試六[illegible]博覽會。有多數觀客。[illegible]大稻埕。而設置[illegible]

釋放者保護會
事業視察
一行廿三名

既報安[illegible]院部守所組織臺北部釋放者保護會司法事業視察團。一行二十三名去五日午前七時五十分。各、臺北驛集合。由[illegible]視察。島田書記引率。[illegible]

台北市永樂町三ノ一五(南街乾元隔壁)
葉第二內科醫院
電話二八三六番 葉炳裕